

彙報 (平成十八年度)

〔委員会〕

書陵部委員会

平成十九年三月十六日開催 (於本庁第一会議室)

書陵管理委員会

平成十八年六月二十八日開催 (於本庁第一会議室)

同年十月二十四・二十五日開催 (現地視察 奈良・京都)

〔図書課関係〕

一 収書

(一) 購入図書

四部 五点

(二) 寄贈図書

二〇部 六七点

(三) 雑件取得図書

四部 一九点

二 調査・整理

(一) 九条家本

一一二点

(二) 伏見宮樂書

一点

(三) 有栖川宮本

四〇三点

(四) 閑院宮本

二二点

(五) 管理部引継本

三六八点

(六) 新収本

六三点

(七) 書陵部本蔵書印

六〇〇〇点

(八) 新収本目録

三 出版

(一) 『コロタイプ複製 花園院宸記 卷二十五』 一卷・解説一冊

三月十二日刊行 (便利堂製作)

一〇〇部 (五五部 思文閣出版市販)

(二) 『図書寮叢刊 九条家本玉葉 十一』 一冊 三月二十七日刊行

三五〇部 (三〇〇部 明治書院市販)

(三) 『書陵部紀要 第五十八号』 一冊

四 複本作成

(一) マイクロ撮影

書陵部本

二〇〇フィート

東山御文庫本

二二〇〇フィート

(二) 筆耕

「後撰和歌集」他 (国立歴史民俗博物館所蔵旧高松宮本)

六〇〇枚

五 小展示会

四件

寄贈その他

五九四冊

六 調査

(四) 古文書修補

〔都外〕 京都御所東山御文庫 株式会社便利堂 天理大学附属天理図書館

未整理本

四六点

四九六五枚

大阪青山歴史文学博物館 京都大学附属図書館 名古屋市蓬左文

既整理本

八二点

五六二四枚

庫 金沢大学附属図書館 金沢市立玉川図書館近世史料館

公文書製本

五一点

七 図書・保存文書等

その他

一三七点

(一) 図書

閲覧

五六三人

八三七七点

〔編修課関係〕

複写

二四八件

一五二四点

一 実録編修室

展示出品

一二件

五六点

実録編修

掲載(含電子出版)

一四五件

(一) 編修概要

映像使用(含番組提供)

四八件

貴重書複製

七六〇点

閲覧用ポジ作成

五〇三点

(二) 保存文書(一般利用規則による利用)

行している。

閲覧

一一一三件

(二) 調査

複写

一八六件

〔都内〕

衆議院憲政記念館 国立国会図書館憲政資料室 防衛省防衛研

掲載

二三件

〔都外〕

研究所 外務省外交史料館 日本芸術院 学習院院史資料室ほか

貸出

一件

〔都外〕

群馬県立文書館 栃木県立足利図書館 栃木県立図書館 越前

放映

〇件

市武生公会堂記念館 越前市中央図書館 福井県文書館 福井

(三) 図書館

貸出

一一四〇七冊

購入

三五九冊

県立図書館 福井市立郷土歴史博物館 京都御所東山御文庫
京都大学文学書館 仁和寺 尚古集成館 鹿兒島歴史資料
センター黎明館 鹿兒島県立図書館ほか

(三) 受入図書・資料

・刊本

・紙焼写真

・マイクロフィルム

二 皇室制度調査室

皇室制度史料編修

(一) 編修概要

当課では『皇室制度史料』の編修及び公刊事業を昭和五十二年より開始し、現在も継続してこれを行っている。現在は第三次編修事業（儀制編誕生・成年式）を遂行しているが、この編修事業は平成二十三年度に終了し、同二十二年までは隔年に刊行を行う予定である。平成十八年度には儀制編成年式二及び同編誕生三の編修を行い、『皇室制度史料 儀制 成年式二』を刊行した（吉川弘文館、平成十九年三月三十日）。本冊の内容は、第三章皇太子成年式、第四章親王・王成年式である。

(二) 調査

〔都内〕 東京大学史料編纂所 国立公文書館 国文学研究資料館ほか

〔都外〕 京都御所東山御文庫 陽明文庫 京都大学附属図書館 京都大学総合博物館 仁和寺 刈谷市中央図書館 穂久邇文庫 西尾

市岩瀬文庫 名古屋市蓬左文庫 国立歴史民俗博物館ほか

(三) 受入図書・資料

・刊本

・紙焼写真

三 小展示会

〔陵墓関係〕

一 陵墓保存工事等に伴う調査

(一) 立会調査 飯豊天皇陵墳塋裾護岸その他整備工事以下

二 陵墓地形図作成

笠間山陵 孝徳天皇陵 聖徳太子墓

現況図作成

清寧天皇陵

三 出土品の調査・整理

(一) 新収出土品

飯豊天皇陵ほか

(二) 復元修理

西塚古墳出土 衝角付冑

(三) 金属製品の保存処理

藤井寺陵墓参考地出土品（環頭刀ほか）

(四) 土製品の保存修復

白鳥陵・継体天皇陵出土埴輪

四 墳丘調査

黄金塚陵墓参考地（二カ年計画二年度）

五 堂塔式陵墓の写真測量図の作成

仁孝天皇髪齒塔 円丘・宝篋印塔

孝明天皇髪爪塔 円丘・宝篋印塔

六 陵墓石造物の緊急保存処理

蓮華峯寺陵内の石仏

二〇五冊

一五件

三四件

二

一件

三

二七七点

一点

一〇七点

三点

二基

五八冊

五〇件

六

三件

七 文献調査

新規

五件

向日市文化資料館（中山祥夫家文書）・靈鑑寺（『御日記』ほか）

熟覧・実測・撮影

九件

雲龍院（所蔵文書群）

（二）写真

二七件

八 陵墓出土品関係資料調査

掲載

二七件

京都大学総合博物館（雲部陵墓参考地・応神天皇陵飛地ほ号

頒布のみ

一件

出土品ほか）

（三）地形図・石塔図・遺構遺物実測図・絵図ほか

一件

國學院大學栃木学園参考館（館蔵資料）

掲載

一件

九 陵籍・墓籍の編修

一括

撮影

三件

（第九三代後伏見天皇墓籍）

一一 出版

『出土品展示目録 埴輪Ⅴ』

一八〇〇部

昭徳王

（別途学生社より八〇〇部）

博厚親王

『平成十七年度陵墓関係調査報告』『書陵部紀要第五十八号』抜刷

三〇〇部

延久王

飛呂子女王

宗諱女王

朝彦親王

信子女王

邦家親王(妃景子

篤仁王

能久親王

一〇 資料提供

（二）出土品

出陳 継続

三件

〔新収本目録〕

平成十七年四月から平成十九年三月まで、当部において整理した和漢圖書を収録。本紀要五十七号収書目録に続くものである。

総記

〇〇〇 総記・雑書

雑聞抄

〇三一 日本人隨筆

歩み 皇后陛下お言葉集

宮内庁侍從職監修 平成一七・一〇・一七
海竜社 オフセット活

ひと日を重ねて 紀宮さま 御歌とお言葉集

大東出版社企画編集 平成一七・一・一三
大東出版社 オフセット活

〇四〇 書誌

諸次第等目録

宗教

仏教

一二五 経論 疏釈 語録

無垢浄光経相輪陀羅尼 附 塔(一基)
一名 百万塔陀羅尼

神護景雲四刊

一二七 仏事(修法 法会 願文)

御落飾次第并勘例 靈元天皇

三會定一記 第一、第四 広橋兼秀作

頁数 函 号

江戸初期作(九) 一冊 九 五二四三

一冊 A三 五八

一冊 A三 五九

江戸初期写(九) 一卷 九 四八九

一枚 E一 四五

四点 九 一五九二

四冊 一一一 五三一

哲学

一六六 倫理 教訓

九条家家訓 九条輔実写カ(九) 一冊 九 五二三四

文学

日本文学

二二一 叢書(合集 全集)

和漢朗詠集 卷下 藤原公任撰 (伝冷泉為相筆) 録倉期写 一卷 四〇七 一〇

和歌 連歌

二二〇 総説 雑書

伊勢物語伝受切紙 後桜町天皇伝 後桜町天皇 宸筆(閑) 一通 閑 三〇二二

伊勢物語伝受切紙 後桜町天皇伝 後桜町天皇 宸筆他(閑) 一通 閑 三〇一四

古今伝受懸守袋並神号 後桜町天皇伝 後桜町天皇 宸筆他(閑) 一包 閑 三〇〇七

古今伝受懸守袋並神号 後桜町天皇伝 後桜町天皇 宸筆(閑) 一包 閑 三〇一三

古今伝受灌頂三十首 美仁親王詠 美仁親王作 後桜町天皇宸筆・美仁親王御筆他(閑) 三点 閑 三〇一五

後桜町古今伝受切紙 一八通 後桜町天皇宸筆(閑) 二四通 閑 三〇〇五

後桜町古今伝受切紙 一八通 後桜町天皇宸筆(閑) 二四通 閑 三〇〇六

後桜町天皇宸翰御書状 美仁親王宛 伊勢物語伝受之事 後桜町天皇 宸筆原本(閑) 一通 閑 三〇一七

三部抄伝受切紙 美仁親王伝 典仁親王御筆(閑) 四通 閑 三〇〇八

三部抄伝受切紙 典仁親王伝 職仁親王御筆(閑) 四通 閑 三〇一一

手仁遠波伝受切紙 美仁親王伝 典仁親王御筆(閑) 一通 閑 三〇一〇

手仁遠波伝受切紙 典仁親王伝 職仁親王御筆(閑) 一通 閑 三〇〇九

和歌伝受書稿 九条種通自筆原本(九) 一卷 九 四八〇

二二二 御集

うひまなび 高松宮宣仁親王歌集

宣仁親王 中央公論事業出版 オフセット活

一冊 A三 六〇

光格天皇宸翰御詠草並御書状 美仁親王宛

寛政九・一〇・四 宸筆原本

二通 閑 三〇一六

中御門天皇宸翰御懷紙 御製

享保元 宸筆

一枚 閑 三〇一八

東山天皇宸翰御懷紙 御製

宝永元 宸筆

二枚 閑 三〇一九

二二三 勅撰集

古今集聞書

鎌倉末期写

一帖 五〇九 一〇三

古今和歌集 嘉祿本系 紀貫之等撰 (伝後伏見天皇宸筆)

南北朝期写

一帖 五〇九 一〇四

家隆集(後欠) 藤原家隆詠

江戸後期写(閑)

一冊 閑 三〇二〇

風早実種詠草 後西天皇勅点 風早実種詠 貞享元・四

白筆

一幅 B六 八三一

二二四 撰集 御会

熊野懷紙 霞会館 公家と武家文化調査委員会編

平成一八・二・二〇 霞会館 原単色オフセット

三七点 A四 二八

大嘗会主基方屏風并風俗和歌稿 天明七

広橋胤定詠 自筆原本(閑)

一通 閑 四〇〇〇

堀河院百首聞書 夏部 (有欠)

里村紹巴筆カ

一卷 B六 八三二

二二三 物語 説話集

狭衣物語 源頼国女(六条斎院宣旨)作 江戸中期写(閑)

一〇帖 閑 一〇〇〇

美術

書画 三二七 法帖 拓本 書譜 書札

有栖川宮短冊帖 幸仁親王等

尚実公筆蹟類 附 包紙(一枚) 九条尚実記

音樂 三二五 雅楽

鞆鼓譜

胡琴教録

笙譜 附 太鼓譜

秦胡要録

歴史及伝記 四〇四 年表

年代記 天文三、元和六

日本史

四一〇 概説 雑書

皇太子殿下御論文別刷類 徳仁親王

四一五 記録

有栖川宮日記 文政九、天保一三

有栖川宮日記 天保一四、安政元

有栖川宮日記 安政二、明治四

有栖川宮日記 明治五、明治一五

学智院大学史料館 オフセット活

原(有栖) 三四冊 有栖 五〇八〇

原(有栖) 二六冊 有栖 五〇八〇

原(有栖) 五四冊 有栖 五〇八〇

原(有栖) 六六冊 有栖 五〇八〇

- 有栖川宮日記 明治一六、明治二四 原本(有栖) 五二冊 有栖 五〇八〇
- 有栖川宮日記 明治二五、明治四四 原本(有栖) 五二冊 有栖 五〇八〇
- 有栖川宮日記 明治四五、大正一三 御旅行関係 明治一六、大正二一 原本(有栖) 一一四冊 有栖 五〇八〇
- 有栖川宮日記 御玄関日記 明治一六、大正六 原本(有栖) 四〇冊 有栖 五〇八〇
- 有栖川宮日記 妃殿下御旅行関係 明治二六、大正一二 原本(有栖) 四七冊 有栖 五〇八〇
- 園太曆部類抄 政始事 江戸初期写(九) 一卷 九 四〇五一
- 小笠原島航海日誌、小笠原列島巡察日誌 明治一六 江戸初期写(九) 一卷 九 四〇五一
- 附 明治大帝の御逸事(写) 北村信篤補稿 一冊 C 一 一一〇
- 玉葉抄出 嘉応二、正、治承二、九 九条兼実記 江戸初期写(九) 一包 九 五二四〇
- 玉葉部類目録 春上 春下 夏 九条政基作(九) 五冊 九 五二四一
- 古記録抜書留 秋冬 神事上 九条輔実筆カ(九) 二通 九 一〇〇四五
- 職事御用日記 文政七、天保九 園家 原本 五冊 二五〇 二八四
- 附 付札等(二三枚) 園家記 原本 五冊 二五〇 二八四
- 輔実公記 元禄九、一一、一二、一、二 九条輔実記 自筆(九) 一冊 九 五二三七
- 万寿四年記抄 鎌倉末期写(九) 一枚 九 一〇〇三八
- 四一六 古文書
- 朝彦親王書状 一一、二九 朝彦親王記 御筆 一通 C 一 二一三
- 木戸孝允建白書 木戸孝允記 自筆 一冊 二五三 四五七
- 九条兼孝関白宣下等所用米納入覚 室町末期筆(九) 一枚 九 一五八六
- 九条兼孝関白宣下等所用米納入覚 室町末期筆(九) 一枚 九 一〇〇四一
- 静寛院宮関係書類 孝明天皇宸筆等 一〇通 C 一 二二二
- 大臣大将等御隨身他人数覚 江戸期写(九) 一枚 九 一〇〇四四
- 勅書代々 各原本(九) 一卷 九 四八二
- 長丸起請文 慶長二、二、三 長丸記 自筆原本 一通 C 一 二一一
- 二条良実告文写(後欠) 江戸期写(九) 一通 九 一〇〇三九
- 文のとめ 自文化一、五、二 至文政二、九 江戸末期写(九) 一冊 九 五二三八
- 某告文辞別写 江戸期写(九) 一通 九 一〇〇四二
- 某書状案 一一、一九付 室町期写(九) 一通 九 一五八五
- 松殿家之事(折紙) 附 榎家系図抜書(一枚) 包紙(一枚) 九条尚実写他(九) 一枚 九 一五九六
- 伝記
- 四三四 系譜 家伝 江戸期写 五冊 二七〇 五六〇
- 四三六 各伝 家伝 上 鎌足伝 一名 大織冠鎌足公家伝 藤原仲麻呂撰 江戸中期写(伏) 一卷 伏 一一一
- 四三七 名鑑 補任 明鑑 分限帳 江戸期写 二冊 二七〇 五六一
- 樂所補任 江戸期写 二冊 二七〇 五六一
- 歴代帝王御母后抜書 九条輔実筆カ(九) 一綴 九 一五九一
- 地誌及紀行
- 四五四 地図 江戸絵図 大正七写(彩色)(管) 一鋪 二二八 六〇二
- 京都伏見間水路地図 一万二千分ノ一

東京上野公園地実測図
明治二七作図(彩色) 銅版印刷(管) 一鋪 二二八 六〇〇
位祿定次第 鎌倉期写(九) 一帖 九 一六一

擬階奏次第 鎌倉期写(九) 一帖 九 一六〇
擬階奏次第 正治二写(九) 一卷 九 四〇五二
魚魯愚抄 別録共 洞院公賢編 江戶初期写(数筆)(九) 二〇冊 九 五二二二

外記政次第 正治元・一〇写(九) 一帖 九 一六〇五
四方拜并小朝拜御酒勅使等事 九条兼孝筆(九) 一卷 九 四八三

大永二年県召除目成柄並兼国例 大永二・三 一冊 一七二 二一四
(裏)源氏物語(紅葉賀)書きさし 三条西実枝写 天文八

大糧申文次第 鎌倉期写(九) 一帖 九 一六一〇
殿上所宛定文 (裏)康永元・二・一 假名具注曆 南北朝期写(九) 一卷 九 四八八

春除目六卷抄 一名 春除目抄 江戶初期写(九) 六冊 九 五二三一
不堪定次第 鎌倉期写(九) 一帖 九 一六〇八
不堪佃田事 鎌倉末期写(九) 一卷 九 四八七

不堪申文次第 鎌倉期写(九) 一帖 九 一六〇九
列見定考次第(前欠) 鎌倉期写(九) 一帖 九 一六〇七
列見定考次第(前後欠) 鎌倉期写(九) 一帖 九 一六〇六

五二六 臨時儀式
関白拜賀次第 曆応五 九条道教 南北朝期写(九) 一卷 九 四〇五五
行幸次第 江戶期写(九) 一冊 九 一〇五五

行幸次第 江戶期写(九) 一冊 九 一〇五六
行幸次第 室町期写(九) 一卷 九 四〇四七
行幸次第 江戶期写(九) 一冊 九 一五七七

行幸次第 寛永二・九・一六 江戶期写(九) 一冊 九 一五七八

擬階奏次第 大永二・九・一六 江戶期写(九) 一冊 九 一五七八

大永二・九・一六 江戶期写(九) 一冊 九 一五七八

大永二・九・一六 江戶期写(九) 一冊 九 一五七八

明治二七作図(彩色) 銅版印刷(管)

地理局量地課編 明治一〇作図(彩色) 銅版印刷(管)

琵琶湖疎水地図 一万二千分の一 明治二三作図 銅版印刷(管)

豊前国絵図 明治写(彩色)(管)

日本地誌

畿内誌 附 紀伊 淡路

平安通志 一・二〇 湯本文彦等編

京都市参事会 和装活版 明治二八・一〇刊

外国地誌

支那通志 四八二

室町期写(九)

新方輿勝覽 卷一抜書

法律及政治

古代法制

概説 雜書

朝野群載 第一・三 三善為康編 江戶初期写(九)

朝野群載 第一・五 八 九 三善為康編 江戶初期写(九)

朝野群載 二〇・二二 二六・二八 三善為康編 江戶初期写(九)

五二四 官職 位階

九条道房内覽并牛車宣旨 正保四・正五 原本(九)

役人職掌 平田職忠編 江戶末期写

五二五 年中行事

県召除目記 中原師富作 江戶初期写(九)

江戶初期写(九)

一冊 九 五二三〇

一冊 九 五二三〇

行幸次第	寛水二〇・一〇・三	江戸期写(九)	一帖	九	一五六九	遷幸略次第	江戸期写(九)	一册	九	一五七五
九条亭御幸次第	享保度	江戸期写(九)	一册	九	一五八〇	大臣拝賀次第	寛永一二・九・五 九条道房	一卷	九	四〇四九
元文三年大嘗会図巻		明治写(彩色)(管)	一卷	二一八	八〇〇	大納言拝賀次第	九条師教	一卷	九	四〇五四
御即位記録	附 包紙(一枚)	三条西実隆等写	三册	一七二	二二三	大納言拝賀次第(裏)	九条政基書状等	一卷	九	四〇五〇
御名字勘文并親王勅別当宣旨添状						脱履之後初度御幸事	為経卿記	一册	九	一五九九
准后宣下次第	元文五・五・二七 二条皇子	東坊城盛長等筆 江戸中期写(九)	一卷	九	四八五	朝覲行幸例	鎌倉後期写(九)	一通	九	一〇〇四〇
准后門院号之事	慶長五・一二 新上東門院	九条兼孝等記 江戸後期写(九)	一卷	九	四〇四八	東宮御元服次第	鎌倉後期写(九)	一帖	九	一五八八
親王元服要愚抄拔書		江戸後期写(九)	一册	九	五二三六	女院号字事	江戸期写(九)	一卷	九	四八六
親王御元服次第草	永祿一一 慶長一五	九条幸家筆他(九)	四点	九	一五九七	野行幸行宮事拔書	江戸期写(九)	一通	九	一〇〇三七
親王御元服次第草		江戸前期写(九)	三通	九	一〇〇四六	日吉行幸年々例	小槻匡遠注進	一帖	九	一〇六一
親王宣下次第	元禄一六・二・二二 貞良親王	江戸中期写(九)	一通	九	一五九〇	昼御座陪膳次第	江戸期写(九)	一卷	二二八	八〇二
親王宣下次第等		江戸期写(九)	五点	九	一五八九	帽額之図	明治写(彩色)(管)	一帖	九	一〇六一
親王并准后宣下次第		寛永一九・一一 九条道房筆	一册	九	一五九四	立太子次第並本宮次第	宝永五・二 慶仁親王	二帖	九	一五八七
神馬出立次第		南北朝期写(九)	一卷	九	四〇五三	路頭行列覚	元和六 江戸初期筆(九)	一枚	九	一〇〇四三
遷幸次第		江戸期写(九)	一册	九	一五七一	若宮御名字之事	慶長五・一二 政仁親王	一卷	九	四八四
明暦遷幸次第		江戸期写(九)	一册	九	一五七九	御袂行幸服飾部類	江戸期写(九)	一册	九	一六〇〇
明暦遷幸次第		江戸期写(九)	一册	九	一五七六	御袂行幸服飾部類	江戸期写(九)	一册	九	一六〇一
遷幸次第	延宝度	江戸期写(九)	一册	九	一五七〇	御袂行幸服飾部類	江戸期写(九)	一册	九	一六〇二
遷幸次第	明暦元・一一・一〇	江戸期写(九)	一册	九	一五七二	装束之書	江戸中期写	一册	一七一	三三三
遷幸新造内裏次第		江戸期写(九)	一帖	九	一五七四	本槐門新槐門図	一名 兩槐門図	一卷	九	四八一
遷幸略次第		江戸期写(九)	一册	九	一五七三	兩槐門図	一名 本槐門新槐門図	一卷	九	一五六八

理学

七〇五 本草

卷懐食鏡 香月則真著 江戸末期後刷 一冊 二七五 七六九

七三一 動物

清子内親王御論文別刷類 清子内親王他 国立科学博物館 オフセット活 平成一二 三冊 A三 六二

工学

七七四 建築

愛宕第一御料地実測図 六百分ノ一 明治二六・一作図(彩色)(管) 一鋪 二二八 五六四

安楽寿院南陵多宝塔写真 谷山写真館 昭和九・二撮影(管) 七枚 A二 六五

安楽寿院南陵仏像修理写真帳 昭和九撮影カ(管) 一冊 A二 六四

一番町御料地実測図 六百分ノ一 明治二五作図(彩色)(管) 一鋪 二二八 五六〇

院御所御構絵図 明治作図(彩色)(管) 一鋪 二二八 六〇六

永楽町第一御料地実測図 六百分ノ一 明治二二・四作図(彩色)(管) 一鋪 二二八 五七六

奥羽御巡幸行在所其他之図(二) 明治二四作図(管) 一三七鋪 二二八 八〇三

小田原御用邸実測図 二千五百分ノ一 明治三五・五作図(彩色)(管) 一鋪 二二八 五六九

乙号地之間絵図 四百分ノ一 明治作図(管) 一鋪 二二八 五九六

乙号地之間絵図 四百分ノ一 明治作図(管) 一鋪 二二八 五九八

表宮殿図 明治二二・一〇作図(管) 一鋪 二二八 五九二

表宮殿図 二百分ノ一 明治作図(管) 一鋪 二二八 五九三

表宮殿全図 四百分ノ一 明治作図(管) 一鋪 二二八 五九四

賢所及付属地之間絵図 明治一八・八作図(管) 一鋪 二二八 五七八

賢所及付属共地之間絵図 四百分ノ一 明治一八・八作図(管) 一鋪 二二八 五七九

賢所及付属共地之間絵図 四百分ノ一 明治一八・八作図(管) 一鋪 二二八 五八〇

春日祭社殿等敷設之図 明治作図(彩色)(管) 一鋪 二二八 五六六

桂離宮建築細部実測図 十分ノ一 小林福太郎(内匠寮実測調査係) 大正七・八作図(彩色)(管) 一冊 A二 六六

桂離宮実測図 六百分ノ一 明治二五作図(彩色)(管) 一鋪 二二八 五七二

上都賀第七御料地実測図 六百分ノ一 明治三一・六作図(彩色)(管) 一鋪 二二八 五六七

紀尾井町御料地実測図 六百分ノ一 明治作図(彩色)(管) 一鋪 二二八 五六一

旧開拓使農業試験場建物絵図 宮内省内匠課編 明治一五・六作図(管) 一冊 二二八 六〇八

京都皇宮実測図 六百分ノ一 明治二六作図(彩色)(管) 一鋪 二二八 五七一

京都御所御船之図 明治作図(彩色)(管) 一鋪 二二八 六〇五

宮内省階下図 四百分ノ一 昭和作図(管) 一鋪 二二八 五八四

宮内省地之間図 四百分ノ一 昭和作図(管) 一鋪 二二八 五八五

宮内省地之間図 四百分ノ一 昭和作図(管) 一鋪 二二八 五八七

警察署地圖	四百分ノ一	昭和作図(彩色)	(管)	一鋪	二二八	五八六	東宮御所御造營記事草案	明治作(管)	二冊	二二八	六一〇		
警察署電灯設置之図		昭和作図(管)		一鋪	二二八	五九一	名古屋離宮建築細部実測図	小林福太郎 (内匠寮実測調査係)	一冊	A二	六七		
後院御田再拓用記	皇太后宮職編	明治四・四記(管)		一冊	二二八	六〇七	大正八・四作図(彩色)	(管)					
皇居惣図	百分ノ一	明治作図(彩色)	(管)	一鋪	二二八	五七七	新浜御料地実測図	千二百分ノ一					
甲号地之間絵図	四百分ノ一	明治作図(管)		一鋪	二二八	五九五	明治二六・一二作図(彩色)	(管)	一鋪	二二八	五六五		
甲号地之間絵図	四百分ノ一	明治作図(管)		一鋪	二二八	五九七	二条離宮実測図	六百分ノ一					
神戸第一御料地実測図	六百分ノ一	明治二六・二作図(彩色)	(管)	一鋪	二二八	五七五	女官部屋及工作場地之間絵図	四百分ノ一					
御所聴雪之図		明治作図(彩色)	(管)	一卷	二二八	八〇一	女官部屋地之間絵図	四百分ノ一	明治一八・八作図(管)	一鋪	二二八	五八一	
木挽町御料地実測図	三百分ノ一	明治作図(彩色)	(管)	一鋪	二二八	五六三	女官部屋電灯図	明治作図(管)	一鋪	二二八	五八三		
近衛局地圖	四百分ノ一	昭和作図(彩色)	(管)	一鋪	二二八	五九〇	後月輪東北陵築造工事出来形全図	明治作図(彩色)	(管)	一鋪	二二八	六一一	
西京閑院宮邸華族部長局貸渡之図	附袋(一枚)	宮内省内匠課作	明治一〇・七作図(管)	二点	二二八	六一四	箱根離宮実測図	千二百分ノ一	明治二〇・一二作図(彩色)	(管)	一鋪	二二八	五六八
猿江御料地実測図	六百分ノ一	明治二五・一二作図(彩色)	(管)	一鋪	二二八	五七三	富士見町第一御料地実測図	六百分ノ一	明治二五・七作図(彩色)	(管)	一鋪	二二八	五六二
修学院離宮実測図	六百分ノ一	昭和作図(彩色)	(管)	一鋪	二二八	五八九	武庫離宮御二階家原図一式	附袋(一枚)	明治作図(一部彩色)	(管)	一七点	二二八	六一三
主馬寮地之間絵図	四百分ノ一	明治作図(彩色)	(管)	一鋪	二二八	六〇四	横浜第一御料地実測図	六百分ノ一	明治二五・八作図(彩色)	(管)	一鋪	二二八	五七〇
新宿御料地御殿地之間図	百分ノ一	昭和作図(彩色)	(管)	一鋪	二二八	五八八							
仙洞御所大御庭之図		明治作図(管)		一鋪	二二八	六〇三							
外構電灯配置之図		昭和作図(彩色)	(管)	一鋪	二二八	五八八							

〔マイクロフィルム目録〕

東山御文庫本

(書名) (頁数) (函号) (コマ数) (整理番号)

白馬節会記 中右記抜書 一冊 四七〇 一一 六六三

飛鳥井雅重二首懷紙 一通 三六五

飛鳥井雅久奉奏 一通 五六一

熱田大宮司内願書並由緒書 二点 一六六七〇

姉小路公遂奉奏 一通 五六二

雨皮記 一卷 六六七

綾小路有長奉奏 一通 五六三

安政度詠進豎詠草 一九通 七八六六六

安政二年九月新造内裏安鎮家国法次第 一綴 一二六六六

安政二年十月准后新殿飛香舎鎮宅小御修法次第 一綴 七六六六

安鎮祭書類 六通 二〇六六六

安鎮祭表白文 一通 六六六六

安鎮祭舞樂諸役交名 一通 一四六六六

安鎮法參勤僧侶交名 二通 一〇六六六

安鎮法僧侶配役 一通 六六六六

石井行弘奉奏 一通 五六六二

石山縁起写居銅並刀懸図 一卷 七六六七

伊勢 三点 二九六六七

伊勢公卿勅使散状 二一通 六六六七二

伊勢公卿勅使書類 七点 五一六七二

伊勢公卿勅使發遣御服御膳以下奉仕散状 一六通 四九六七二

伊勢公卿勅使發遣当日散状並宣命写 一〇通 三四六七二

伊勢公卿勅使發遣等文書写 五通 一七六七二

伊勢公卿勅使發遣日時定散状 一通 六六七二

伊勢公卿勅使發遣日時定次第並發遣儀 二折 三二六七二

伊勢御神宝目錄 享和元 一通 三六七二

伊勢御神宝目錄 安政元 一通 三六七二

伊勢御神宝目錄 安政五 一通 三六七二

伊勢御幣物目錄 一通 三六七二

伊勢大宮司内願書 一通 三六七二

伊勢大神宮内願書 一通 三六七二

伊勢勅使發遣記 享和元・三 一通 一九六七二

伊勢奉幣献上物伺書控 文久元 三通 九六六七二

伊勢奉幣献上物控 享和元 三通 一六六七二

伊勢奉幣宣命覚書 一通 三六七二

伊勢奉幣宣命並添状 三通 一六六七二

伊勢奉幣勅使勘例 一通 三六七二

伊勢奉幣日次 享和元 一通 三六七二

一条忠香奉奏 一通 五六六二

絲野 一組 五六六六

稻荷社奉幣内願書附例書 一通 七六六九

倚廬殿還御次第覚書 一通 三六六〇

色奉書殿島図繪等目錄	一通	一五七	三六五	烏帽子直衣小狩衣等勘物	一通	一五七	五六六
岩倉具集奉奏	一通	一五七	三六六	延宝度改元私勘	一冊	四九六	二二六七〇
院号定散狀	一通	一五七	三六六	延宝度内勘年号吉凶例	一冊	四九六	一二六七〇
院号定次第	一折	一五六	二六六〇	延宝度内勘年号吉凶例写	一冊	四九五	一三六七〇
院号定書類 袋	一枚	一五六	一六六〇	大炊御門經久奉奏	一通	四九五	五六六二
宇佐御神服御下襲御裏色目伺書	一通	一五六	三六五	御小直衣色目	一通	四九五	四六六九
宇佐宮御奉納詠五十首御製御書損並御料紙	五枚	一五六	一三六五	御手水次第並礼服御覽次第	二折	四九五	二〇六六五
宇佐宮御奉納詠五十首御製御備忘書	一通	一五六	五六五	御道具目錄等	三通	四九五	一〇六六七
宇佐宮御奉納詠五十首御製控	一卷	一五六	一六六五	御直衣御奴袴色之事	一通	四九五	五六六九
宇佐神馬々名	一卷	一五六	二四六五	御贖物供進陪膳益供進退	一通	四九五	三六六〇
宇佐大宮司到津公誼願書写	一通	一五六	四六五	御入記目錄	二点	四九五	一〇六六七
宇佐使梅溪通善禁色着用願	一通	一五六	六六五	御入記目錄	二通	四九五	六六六五
宇佐使梅溪通善參議宣下勅詔案	一通	一五六	五六五	御入記目錄	二通	四九五	九六七〇
宇佐使參議推任勅問申詞並勅詔案	五通	一五六	一七六五	御換料紙	五枚	四九五	一三六六五
宇佐使發遣散狀	一通	一五六	三六五	御額字御箱鍵	一個	四九五	六六六九
宇佐使發遣次第	一折	一五六	二一六五	御歌題	一通	四九五	五六七〇
宇佐使發遣諸儀並江家次第拔書	二通	一五六	八六五	御冠供進等奉仕散狀	一通	四九五	三六六〇
宇佐使發遣例拔書	一綴	一五六	九六五	御組題	一〇通	四九五	三六六〇
宇佐使道筋伺書	一冊	一五六	一六五	御刻限變更願口上書	一通	四九五	七六六五
宇佐發遣中殿儀散狀	五通	一五六	一八六五	御輿中御多葉粉盆調進伺書	一通	四九五	四六六九
宇佐奉幣使拝領品伺並享和四年宇佐使發遣事拔書	二通	一五六	八六五	御錫紵奉仕散狀	一通	四九五	三六六〇
宇佐奉幣使發遣使定散狀写	一通	一五六	四六五	園城寺道暹法華会豎義探題款狀	一通	四九五	三六七〇

御水干御道服勘物	一通	六六〇	五六八	陰陽寮裁縫素服日時勘文	一通	六六〇	四六六
音奏警蹕吉書御覽奉仕散狀	一通	五九〇	三六〇〇	陰陽寮作諒闇調度日時勘文	一通	五九〇	四六六
音奏警蹕如元吉書御覽等次第	一折	五九〇	八六〇〇	陰陽寮新造内裏地鎮祭日時勘文	一通	五九〇	六六六八
御勅定吟味改役等被下物目錄	一通	四〇〇	三六七〇	陰陽寮造始倚廬日時勘文	一通	四〇〇	四六六
御月次御題	一通	六〇〇	四六九	陰陽寮渡御倚廬日時勘文	一通	六〇〇	四六六
御月次御會三首通題	二冊	六〇〇	二九六五九	陰陽寮内侍所三箇夜御神樂日時勘文	一通	六〇〇	六六七
御撫物御引直衣包樣拔書	一通	五九〇	三六五九	陰陽寮飛香舍地鎮祭日時勘文	一通	五九〇	六六六
御日傘仕樣書	一通	五九〇	五六七	陰陽寮遺詔奏日時勘文	一通	五九〇	四六六
御時繪桜之下圖	四通	五九〇	一七六六	御役散狀等	三四通	五九〇	一一七六六
陰陽頭身体反闇玉女拜祭文散供呪	一冊	五九〇	九六六	御鑰匙	一個	五九〇	四六六
陰陽寮伊勢公卿勅使奉幣日時勘文	一通	五九〇	六六七	改元勘者宣下等伺口上書	一通	五九〇	三六六
陰陽寮伊勢公卿勅使召仰日時勘文	一通	五九〇	五六六	改元公卿先例勘文	二通	五九〇	八六七
陰陽寮遺令奏日時勘文	一通	五九〇	四六六	開闔解陣橡宣下奉仕散狀	一通	五九〇	三六六
陰陽寮倚廬還御日時勘文	一通	五九〇	四六六	開闔解陣奉仕散狀	一通	五九〇	五六六
陰陽寮可被着御錫紵日時勘文	一通	五九〇	五六六	改元条事定散狀	一通	五九〇	六六六
陰陽寮可被除御錫紵日時勘文	一通	五九〇	五六六	改元年号内勘文写	一冊	五九〇	七六七
陰陽寮可被除御錫紵日時勘文	一通	五九〇	五六六	改元御修法伴僧交名	一通	五九〇	七六七
陰陽寮音奏警蹕日時勘文	一通	五九〇	五六六	改曆宣下曆号定等次第	一折	五九〇	一〇六七
陰陽寮開闔解陣日時勘文	一通	五九〇	五六六	革命勘者宣下濟口上書	一通	五九〇	三六六
陰陽寮開闔解陣日時勘文	一通	五九〇	五六六	革命勘者宣下日時内勘文等御写	一通	五九〇	九六六
陰陽寮吉書御覽日時勘文	一通	五九〇	五六六	革命定散狀	一通	五九〇	六六六
陰陽寮御禊日時勘文	一通	五九〇	四六六	花山院家厚奉奏	一通	五九〇	五六六

花山院家厚奉奏	一通	一五七	四六二	議奏日記	一冊	一四六	二九六
花山院家厚年号奉奏並革命申詞	二通	一五三	九六五	宮槐記 第一	一冊	一四七	六〇六
香椎宮御扉鍵坊城俊克伺口上書	一通	一五五	五六五	宮槐記 第二	一冊	一四七	二六六
香椎宮護国事一件書類留	二綴	一五四	一七六	行事官唐錦調進請書	一通	一五六	三六七
香椎宮大宮司献上御拔目録	一通	一五五	五六五	享保御幸雜誌	一冊	一五六	七八六
甲子御祈伺口上書	二通	一五七	八六五	享保十三年八月靈元天皇修学院御幸御行列	一冊	一五六	一五六
甲子改元勘例並三善清行奏狀拔書	二通	一五五	八六五	享保六年及七年修学院御幸記並上皇女院御幸要目	二通	一五六	一六六
甲子革命宇佐使諸記拔書	一通	一五五	一一六	行類抄	六冊	一四七	一八五
甲子革命当否諸卿定詞	一卷	一五六	九六五	享和三年九月宇佐使記事拔書	一通	一五六	三六五
甲子革命御修法先例拔書	一通	一五七	四六五	享和三年九月宇佐使記事拔書	一通	一五六	四六五
桂宮御所号並諸大夫侍推叙事書	二通	一五三	八六七	享和四年甲子革命一件記拔書	一冊	一五六	二二六
桂宮遷幸並渡御御行列書	四冊	一五四	四七六	御禊御吉方勘文	一通	一五六	四六六
勘解由小路資善勘文	一通	一五四	六六一	御禊次第	一通	一五六	五六〇
上醍醐准祇堂再建願書写	一冊	一五四	一〇六	公衡公記 弘安二年礼服御覽	一冊	一四七	一一六
賀茂安倍兩氏諍論勅答	五通	一五六	一九六	九月衣例勘物	一通	一四七	三六九
唐皮褥勘物	一通	一五六	三六九	公卿勅使婦京後御祝儀覺	一通	一五六	三六七
烏丸光政奉奏	一通	一五五	五六六	公卿勅使婦京後御祝儀覺	一通	一五六	三六七
唐橋在光年号内勘文	一通	一五三	九六五	公卿勅使御献上物覺 享和元	一通	一五六	五六七
附説法	三通	一五四	一一六	公卿勅使次第以下書類	八点	一五六	五五七
仮皇居賀茂祭例書	一卷	一五〇	六六七	公卿勅使日時定以下日次	一通	一五六	三六七
仮皇居被下物目錄案	一通	一五〇	三六七	公卿勅使發遣献上物伺書	一通	一五六	五六七
仮皇居御所被下物目錄写	一通	一五〇	六六七	公卿勅使發遣次第	一通	一五六	五六七
仮皇居正月式 安政二	一鋪	一四九	一七六	公卿勅使發遣次第	一冊	一五六	一六七
寛元御即位図							

公卿勅使發遣次第	一通	四五六	六六七	元弘御即位御記 元弘二	一冊	四四九	一二六六
公卿勅使發遣次第覺	一通	四五六	四六七	元治改元讚岐誕生院仁王經献上願書写	一通	八三五	四六四
公卿勅使發遣諸儀伺書控	一通	四五六	七六七	元治革命諸儀伺書	一通	八三五	五六五
公卿勅使發遣諸儀伺詞	一通	四五六	七六七	元治元年宇佐使記事拔書	一綴	四五五	五六五
公卿勅使發遣諸儀刻限伺書控	一通	四五六	三六七	元治度改元勘奏諸年号	一通	七二	三六四
公卿勅使發遣諸役交名	四通	四五六	一六六七	元治度改元勘奏公卿交名写	一通	六二	三六五
公卿勅使發遣勅使仰召以下日時	一通	四五六	三六七	元治度改元定散状	一通	四二	五六四
公卿勅使發遣日時定陣儀献上物控	一通	四五六	三六七	元治度改元諸儀勘文読者並定文執筆交名	一通	七二	七六四
公卿勅使覆奏次第	一通	四五六	三六七	元治度改元年号勘文申出事書	一通	五五	三六五
公卿猶子帳	一冊	四五六	一一八六	元治度甲子改元勘文等写	三点	五五	四七六
公卿養子帳	一冊	四五六	二五六	源氏物語柏木卷	一帖	六二	五九六
九条家元服家司次第	一折	四五六	八六六	源氏物語桐壺卷試写等	四綴	六二	四七六
九条輔実拳奏并出典	二通	四五六	八六六	源氏物語新写類	八点	六二	四四六
九条輔実拳奏并出典	二通	四五六	九六六	源氏物語匂宮卷新写本等	一二点	六二	四五六
九条尚忠拳奏	一通	四五六	五六六	源氏物語蛭卷	二点	六二	六九六
九条幸経拳奏	一通	四五六	五六六	劍将等奉仕散状	一通	六二	三六六
久世通熙伺書	一通	四五六	七六六	光格天皇御製詩後桜町天皇御製並留書	二通	六二	九六六
口向取調之分	一冊	四五六	一三六六	弘化三年倚廬殿図	一鋪	六二	九六六
鞍馬寺務之事	一冊	四五六	一三六六	弘化度改元年号拳奏	八通	四九	四九六
黒田氏留守居東郷吉作書状写	一通	四五六	四六六	皇太子御元服部類記	一冊	四九	一九六
桑原為政内勘文	一通	四五六	九六六	皇太神宮神主解	一通	五五	五六七
慶長六年十一月二十八日女院殿上始并布衣始略記	一通	四五六	四六六	皇太神宮神主解	一通	五五	五六七
外宮神宝調進請書	一通	四五六	三六七	後房朝所指図	一鋪	四九	四六五

光明峯寺閔白記 承元四年御即位記	一冊	四〇〇	一六六五	後桜町天皇并後桃園天皇御当座御短冊等	七通	四〇〇	四六五七
孝明天皇御内勅並飛鳥井雅典勅答書	二通	四五五	一五六五	後桜町天皇并後桃園天皇春宮内々御当座御短冊并御組題	一一通	四五五	九六五七
孝明天皇二条斎敬御往反書	二通	四五五	一五六五	後桜町天皇并後桃園天皇内々御当座御詠草	二通	四五五	八六五七
御元服記録入記並新加目錄	五通	四〇〇	一七六七	後桜町天皇并後桃園天皇内々御当座御詠草等	一三通	四〇〇	四〇六五七
御元服後宴次第 建長五	一折	四〇〇	一七六七	並御組題	一六通	四〇〇	一〇六五七
御元服後宴次第 文治六	一折	四〇〇	一四六七	後桜町天皇并後桃園天皇内々御当座御短冊等	一〇通	四〇〇	八六五七
御元服習礼次第	一折	四〇〇	三六七	並御組題	一〇通	四〇〇	八六五七
御幸勸物	二三通	一五六	八五六七	後桜町天皇并後桃園天皇内々御当座御短冊等	一六通	一五六	一〇六五七
御幸供奉人事先例拔書	一冊	一五六	三一六六	並御組題	一〇通	一五六	八六五七
御幸供奉裝束先例	一冊	一五六	一〇六六	後桜町天皇并後桃園天皇内々御当座御短冊等	一六通	一五六	一〇六五七
御幸下北面裝束等先例拔書	一冊	一五六	八五六	並御組題	一六通	一五六	一〇六五七
小御所御襖色紙形和歌詠進人數除名伺	一通	一五〇	六六六六	後桜町天皇并後桃園天皇内々御当座御短冊等	四通	一五〇	一四六五七
後桜町院御賀御屏風和歌詠進堅詠草書式	一通	一五〇	五六六六	並御題	二通	一五〇	九六六一
後桜町天皇御詠草御留書	一冊	一五六	八五六五	五条為定勸文並出典	二通	一五六	九六六一
後桜町天皇御短冊	一枚	一五六	五六六	五条為榮年号内勸文 附説法	一通	一五六	九六五五
後桜町天皇御封印紙	二通	一五六	三六六〇	後朱雀天皇御元服記 左経記	一冊	一五六	八六五七
後桜町天皇御封紙	一枚	一五六	三六六	御造營後關東推叙武家伝奏覚書	一通	一五六	七六七〇
後桜町天皇内々御当座御詠草等	三通	一五六	一五六七	御造營御用掛書類写	一冊	一五六	一五六六
後桜町天皇内々御当座御詠草等	三通	一五六	一五六七	御即位覚書	六通	一五六	二〇六五七
後桜町天皇内々御当座御組題及御包紙并後桃園天皇内々御当座御短冊等并御組題	四通	一五六	六六六	御即位家記抄 貞永・仁治・正元・寛元	一冊	一五六	六二六五三
後桜町天皇并後桃園天皇御当座御詠草等	四通	一五六	一五六七	御即位官庁図	一冊	一五六	一五六五
後桜町天皇并後桃園天皇御当座御詠草等	四通	一五六	一五六七	御即位官藏人方奉行入部類 自仁治至文和	一冊	一五六	一五六五
後桜町天皇并後桃園天皇御当座御詠草等	四通	一五六	一五六七	御即位行幸見物記	一通	一五六	四六五五

御即位行幸御見物部類記	自天慶至文永	一冊	四七五	一一六六五	御即位部類記	貞和五	一冊	四七五	二八六六五
御即位行幸路次行列表部類記	弘安・徳治・元弘	一冊	四七六	二二六六五	御即位役者交名	貞享四	一通	四七六	八六六五
御即位御記	建武四	一冊	四七五	七六六五	御即位役者部類	自醍醐天皇至後土御門天皇	一冊	四七六	二六六六五
御即位散狀		一通	四七五	七六六五	御即位由奉幣次第		一折	四七五	一九六六五
御即位散狀		一卷	四七五	九六六五	御大葬御行列書		一卷	四七五	五六六六〇
御即位散狀		一卷	四七五	六六六五	後鳥羽天皇御元服記	愚昧記	一冊	四七六	三五六六七
御即位次第	袋	一枚	四七五	一六六五	近衛家熙拳奏并出典		二通	四七五	一〇六六〇
御即位次第		一卷	四七五	一四六六五	近衛忠熙拳奏		一通	四七五	五六六六
御即位次第		一卷	四七五	一八六六五	近衛忠熙同忠房革命申詞並年号拳奏		一通	四七五	五六六四
御即位次第		一卷	四七五	七六六五	近衛基熙拳奏出典		一通	四七五	三六六〇
御即位職掌部類抄	自鳥羽天皇至後嵯峨天皇	一冊	四七六	一四六六五	後花園天皇院号定書狀并勘申書写		一冊	四七五	二五六六〇
御即位職掌部類抄	自花園天皇至後光厳天皇	一冊	四七六	二九六六五	後花園天皇御元服記	薩戒記	一冊	四七五	二五六六三
御即位書類		六通	四七五	四一六六五	御封印紙		二通	四七五	二六六五
御即位圖		二鋪	四七五	二四六六五	後水尾天皇御当座御会三十首和歌御短冊帖		一折	四七五	一八六六〇
御即位部類記	元暦元	一冊	四七五	一三六六五	後水尾天皇宸翰御色紙帖		二折	四七五	六七六六〇
御即位部類記	寛元	一冊	四七五	二四六六五	後桃園天皇御内々御当座御詠草		一通	四七五	五六六五
御即位部類記	寛元	一冊	四七五	二〇六六五	後桃園天皇御製御留書		一冊	四七五	一三六六五
御即位部類記	寛元	一冊	四七五	二四六六五	後桃園天皇御詠草		六通	四七五	一九六六五
御即位部類記	仁治	一冊	四七五	二〇六六五	後桃園天皇御詠草	安永八	三一通	四七五	一〇六六五
御即位部類記	寛元・正元・永仁	一冊	四七五	二四六六五	後桃園天皇御詠草	年月不明	一一通	四七五	三八六六五
御即位部類記	弘安一一	一冊	四七五	四六六六五	後桃園天皇御詠草等		五通	四七五	一六六六五
御即位部類記	永仁・貞和	一冊	四七五	一九六六五	後桃園天皇御当座詠草等		二通	四七五	八六六五
御即位部類記	貞和	一冊	四七五	二九六六五	後桃園天皇春宮御当座御詠草等		二通	四七五	八六六五

後桃園天皇東宮御内々御当座御詠草等	七通	六六〇	二三六六	持明院基延奉奏	一通	六五九	五六六
後桃園天皇春宮内々御当座御詠草等	五通	六六〇	一七六六	氏名未詳將軍追号勅問申詞	一通	六五九	四六六
後桃園天皇内々御当座御詠草	四通	六六〇	一四六六	修学院御茶屋絵師交名扣	一通	六五九	四六六
後桃園天皇内々御当座御詠草	一通	六六〇	五六六	修学院御茶屋絵師交名扣	一通	六五九	四六六
後桃園天皇内々御当座御詠草等	五通	六六〇	一八六六	修学院御茶屋絵圖	八鋪	六五九	二六六六
後桃園天皇内々御当座御詠草等	二通	六六〇	八六六	修学院御茶屋建造物目錄	一通	六五九	三六六
後桃園天皇内々御当座御詠草等	一通	六六〇	四六六	修学院御茶屋図等	三点	六五九	二一六六
御遺詔	一冊	四〇四	三八六三	修学院御茶屋向絵圖願書写	一冊	六五九	三〇六六
後冷泉天皇御元服部類記	一冊	四〇四	三八六三	修学院御幸御道具扣	一冊	六五九	二〇六六
讚岐金比羅大権現甲子革令御撫物願書等写	一通	四〇五	四六六	修学院御幸記 享保六年共方卿記抜書	一冊	六五九	二五六六
左右褰帳役人事 自後二条天皇至櫻光院	一通	四〇五	三六六	修学院御幸供奉行列帳	一冊	六五九	一七六六
三条実万奉奏	一通	四〇五	五六六	修学院御幸供奉服装帳	一冊	六五九	六一六六
四条隆生奉奏	一通	四〇五	五六六	修学院御幸供奉服装帳	一冊	六五九	一〇八六六
七社奉幣宇佐使六位藏人記 文化元	一冊	四〇四	四三六六	修学院御幸供奉服装帳	一冊	六五九	二四二六六
七社奉幣使交名幣料奏請状	二通	四〇五	八六六	修学院御幸供奉服装帳	一冊	六五九	一一三六六
七社奉幣内勘文写	三通	四〇五	一六六	修学院御幸供奉服装帳	一冊	六五九	八五六六
七社奉幣發遣次第并神祇官代之儀	二通	四〇四	一五六	修学院御幸供奉服装扣 文政七・九・二二	一冊	六五九	一五六六
七社奉幣發遣諸役散状並覚書	四通	四〇四	一四六六	修学院御幸供奉服装扣 天保二・一〇・二七	一冊	六五九	二五六六
七社奉幣發遣日時定散状写	一通	四〇五	四六六	修学院御幸御用口向御道具類仕様帳	一冊	六五九	六〇六六
七社奉幣發遣日時定参役御内示書並二条齐敬	二通	四〇五	一五六	修学院御幸武家供奉列帳 文政七・九・二二	一冊	六五九	一〇六六
勅答書	一通	四〇四	六六六	修学院御幸武家供奉列立 文政七・九・二二	一冊	六五九	一九六六
七社奉幣發遣日時并使定散状	一冊	四〇五	九六六	修学院御幸武家供奉列立 文政七・九・二二	一冊	六五九	九六六
四府賀興庁所附	一冊	四〇五	九六六	修学院御幸用輿御道具類仕様帳	一冊	六五九	八八六六

修学院御幸用御道具預扣帳	一冊	一六六六五	上皇御所称宮并離宮山莊等例	一綴	九六六八
修学院御幸用御道具伺書	一綴	一六六七	条事定次第及革令仗議並改元定等次第	二折	二二六六四
修学院御幸用御道具窺書之写	一冊	一六六六五	詔書覆奏散狀	一通	六六六四
修学院御幸用御道具調進書類写	一冊	一六六六五	詔書覆奏儀写	一通	五六六五
修学院御幸用御道具扣	一冊	一六六六五	少納言鈴奏次第	一冊	五六六六
修学院御幸用御道具扣	一冊	一六六六五	拭眉奉仕散狀	一通	三六六〇
修学院御幸用御道具扣	一通	一六六六五	所司代公卿勅使發遣口上書	一通	二六六七
修学院御幸用御道具費用帳	一冊	一六六六五	所司代神宝奉納並下行米口上書	一通	三六六七
修学院御幸用御調度控	一通	一六六六五	所司代辛酉改元口上書	一通	二六六七
修学院御幸錄 自文政一〇至天保二	一冊	二〇三	諸職人併諸商買人受領等覺書	一冊	六六六六
修学院御幸錄 自天保三至同一〇	一冊	一七九	白河家伊勢奉幣使拜任内願書	一通	三六七一
修学院下御茶屋御輿寄指図	一鋪	六六六六	臣下御当座詠草	二通	九六六七
准后御方五菓可被納日時並可被納方内勘文	一通	五六六六	臣下御当座詠草	二通	八六六七
准后御移徙御行列書 安政度	一卷	五六六六	臣下御当座詠草	二通	一一六六七
准后御移徙御行列書 安政度	一冊	五六六六	臣下短冊	三通	五六六七
准后新造飛香舍御祈配役	一通	五六六六	臣下内々御当座詠草	三通	一一六六七
種和恒御園即興五絶二首詩草	一通	五六六六	神祇官奉大麻次第	一冊	六六六六
順德天皇御元服記	一冊	六六六七	新広義門院女院号書類	三通	一一六六〇
紹運錄	一包	九六六七	新朔平門院遺令奏警固固関散狀	一通	三六六六
正心御即位御記	一冊	一五六六	新朔平門院御凶事開関解陣散狀	一通	三六六六
正心御即位御記正安御即位御記	一冊	一七六六	新朔平門院御葬儀役僧交名	一通	三六六六
正月節会諸儀先例 中右記抜書	一冊	一〇六六	新朔平門院御中陰御法事次第	一通	三六六六
將軍賜与道場家作事金伝達書写	一綴	二四六六七	新朔平門院御中陰般舟院御法事次第	一通	七六六二

新朔平門院初七日御經供養役僧交名	一通	一五七	三六六二	遷幸書類	九通	一四三	三〇六六九
新朔平門院尽七日御經供養役僧交名	一通	一五七	三六六二	遷幸新造内裏次第	一冊	一五四	六六六八
新上東門院院号定儀先例拔書	一通	一五五	三六六〇	遷幸新造内裏次第	一折	一五四	一七六六八
新上東門院御移徙御列書	一卷	一五六	七六六〇	踐祚次第	一折	一五九	二六六〇
新造内裏安鎮法阿闍梨並舞樂散狀	五通	一四六	一六六六六	踐祚並立坊記	一冊	一四九	一四六六二
新造内裏遷幸勘例御事書	一通	一四〇	七六六九	造宮御用掛へ被下餞頭目錄写	一通	一四九	七六七〇
新造内裏遷幸並内裏焼失先例書	一冊	一四七	七六六八	即位記	一卷	一四〇	二〇六六三
親王宣下次第	一折	一四五	九六六二	即位叙位部類記	一冊	一四九	一三六六二
親王誦書始次第	一通	一四三	五六七三	即位職掌部類抄	一冊	一四六	四四六五二
辛酉改元書類	三冊	一五六	一一六	即位職掌部類抄	一冊	一四六	五四六五三
崇恩院内大臣記	一冊	一四二	一一六六六	素短冊	三六通	一四二	五六六九
世俗淺深秘抄	一冊	一四七	七〇六七三				
節會習礼御記	一冊	一四七	二一六六三	太神宮司解	一通	一五二	五六七二
節會部類記	一冊	一四三	二四六六三	太神宮司解	一通	一五九	五六七二
節會部類記	八冊	一四三	八九七	醍醐輝弘拳奏	一通	一五五	五六六
撰政宣下次第	一冊	一四九	九六六三	醍醐輝弘拳奏	一通	一五七	三六六一
遷幸勘例書類	四通	一四三	一四六六九	大床子御膳供進次第	一通	一五三	五六六〇
遷幸供奉先例書	五通	一四二	一七六六九	大床子御膳奉仕散狀	一通	一五三	三六六〇
遷幸御行列書	一卷	一四三	六四六六九	大神宮司請文並兩太神宮神主請文	三通	一五二	一四六七一
遷幸御行列書	二卷	一四三	一七六六九	代々御元服	一折	一四四	一四六七三
遷幸後被下物目錄	一卷	一四六	八六七〇	代々御即位褰帳事	一冊	一四六	二九六五三
遷幸後被下物目錄案	一通	一四九	四六七〇	代々御即位役者部類	一冊	一四六	四二六五三
遷幸御列書	一冊	一四四	七三六六九	代始改元吉月例	一冊	一四九	一一六七〇

内裏安鎮家国法次第	一綴	四〇四	九六六	土御門晴雄御裝束始日時並可被立御帳日時勘文	一通	四〇六	六六六
高倉天皇御元服記 愚昧記	一冊	四〇七	三二六	土御門晴雄条事定日時内勘文 附日時吉凶	一通	四〇八	八六六
鷹司輔熙革命申詞並年号奉奏	一通	四〇九	七六六	土御門晴雄遷幸日時定陣儀日時勘文	一通	四一〇	六六六
鷹司輔熙奉奏	一通	四一〇	五六六	土御門晴雄踐祚日時勘文	一通	四一一	一〇六六
高辻修長年号内勘文 附説法	一通	四一一	九六六	土御門晴雄内裏造營木作始地曳等日時定可被	一通	四一二	六六六
高辻以長勘文并出典	二通	四一二	九六六	行陣儀日時勘文	一通	四一三	六六六
千種有雜書狀	一通	四一三	六六六	土御門晴雄内裏造營上棟日時定可被行陣儀日	一通	四一四	六六六
勅問奉奏公卿交名	一通	四一四	三六六	時勘文	一通	四一五	六六六
追号奉奏并出典	三通	四一五	一一六	土御門晴雄点火吉方内勘文	一通	四一六	五六六
土御門家都狀写	一通	四一六	五六六	土御門晴雄内侍所三箇夜御神樂日時勘文	一通	四一七	八六六
土御門天皇御元服記 大外記良業記	一冊	四一七	二一六	土御門晴雄内侍所三箇夜臨時御神樂日時勘文	一通	四一八	六六六
土御門晴雄井水吉方内勘文	一通	四一八	六六六	土御門晴雄可被植南殿桜橘日時勘文	一通	四一九	六六六
土御門晴雄伊勢公卿勅使發遣日時定召仰等日	一通	四一九	六六六	土御門晴雄日時定陣之儀日時内勘文 附日並吉凶	一通	四二〇	九六六
時勘文	一通	四二〇	七六六	土御門晴雄飛香舎安鎮祭日時内勘文	一通	四二一	五六六
土御門晴雄院号定日時勘文	一通	四二一	五六六	土御門晴雄諒闇終日時定陣儀日時勘文	一通	四二二	五六六
土御門晴雄御祈始行日時勘文	一通	四二二	六六六	土御門泰重日記拔書 元和六年六月大	一卷	四二三	八六六
土御門晴雄大殿祭日時勘文	一通	四二三	六六六	天龟年号吉凶例並代始改元吉月例写	一冊	四二四	一一六
土御門晴雄大殿祭日時勘文	一通	四二四	五六六	天龟宝永年号吉凶例	一冊	四二五	八六六
土御門晴雄御謝祭始行日時勘文	一通	四二五	六六六	天龟宝永年号吉凶例写	一冊	四二六	九六六
土御門晴雄革命御修法日時勘文	一通	四二六	八六六	天子冠礼後宴部類記	一冊	四二七	二二六
土御門晴雄吉書御覽日時勘文	一通	四二七	五六六	天子冠礼部類記惣録	一冊	四二八	八六六
土御門晴雄御禊日時勘文	一通	四二八	五六六	殿上饗並御前次第	一冊	四二九	七六六
土御門晴雄五菓可被納日時並可被納方内勘文	一通	四二九	五六六	天皇御元服記 卷一	一冊	四三〇	四〇六

天皇御元服雜々	一冊	四〇六	三五	六七	豐受皇太神宮神主解	一通	五〇六	五〇六
天皇御元服部類記	一冊	四〇六	三七	六七				
天皇御元服部類記	一冊	四〇六	七四	六七	内宮外宮一祢宜内願書	一通	五〇六	三六七
天皇御元服部類記	一冊	四〇六	七七	六七	内宮外宮一祢宜内願書	一通	五〇六	三六七
天皇御元服部類記	一冊	四〇六	六六	六七	内侍所以下御絵様画工	一冊	四〇六	五〇六
天保改曆上表勘文	三通	四〇六	二四	六七〇	内侍所假殿渡御々神樂等御日次写	一冊	四〇六	七〇六
天明新政禁裏炎上遷幸書類	一通	四〇六	一二	六七〇	内侍所三箇夜御神樂竟夜散狀	四通	四〇六	一〇六
東宮御元服記 応和三	一冊	四〇六	四四	六七〇	内侍所三箇夜御神樂初夜散狀	四通	四〇六	一〇六
東宮御元服参役散狀	一六通	四〇六	五〇	六七〇	内侍所三箇夜御神樂初夜所作人拝領物目錄	一通	四〇六	三〇六
東宮御元服次第 正元元 資季卿記	一卷	四〇六	一二	六七〇	内侍所三箇夜御神樂書類	二五通	四〇六	八〇六
東宮御元服習礼記 建治三	一冊	四〇六	一〇	六七〇	内侍所三箇夜御神樂中夜散狀	四通	四〇六	一〇六
東宮御元服申詞 貞和四 園太曆	一卷	四〇六	五	六七〇	内侍所三箇夜御神樂中夜所作人拝領物目錄	一通	四〇六	三〇六
春宮内々御当座臣下詠草	一通	四〇六	五	六七〇	内侍所三箇夜臨時御神樂等散狀	一五通	四〇六	四〇六
東宮補任	一冊	四〇六	四九	六七〇	内侍所渡御御列書 安政度	一卷	四〇六	八〇六
東庭下御次第	一冊	四〇六	五	六七〇	内侍所渡御御列書 嘉永度	一折	四〇六	八〇六
東庭御遙拝所並泉涌寺南門圍鋪設図	一綴	四〇六	七	六七〇	内侍所渡御御列書 安政度	一卷	四〇六	八〇六
渡御倚廬次第並還御本殿次第	二折	四〇六	一五	六七〇	内侍所渡御御行列書 安政度	一冊	四〇六	一〇六
徳川家茂年号拳奏	一通	四〇六	九	六七〇	内侍所御神樂散狀	一四通	四〇六	四〇六
徳大寺公純改元拳奏号	四通	四〇六	二六	六七〇	内侍所臨時御神樂日時内勘文	二通	四〇六	七〇六
徳大寺公純拳奏	一通	四〇六	五	六七〇	内親王宣下次第	一通	四〇六	六〇六
徳大寺実堅拳奏	一通	四〇六	五	六七〇	内々御当座御写	一冊	四〇六	一〇六
豊受皇太神宮神主解	一通	四〇六	三	六七〇	内々御当座御組題	三通	四〇六	九〇六

内々御当座臣下詠草	一二通	四六六〇	三七	六六七	女院宣下門号定御入記併御新加目錄	一綴	四六六〇	七六六〇
長橋局覚書拔写 文化四 七社奉幣宇佐勅使等	三冊	四六六〇	三一	六六五	女院殿上始次第	一通	四六六〇	五六六〇
中原師象勘例注進	一通	四六六〇	三	六六五	女院殿上始次第	一通	四六六〇	四六六〇
中御門俊臣短冊	一通	四六六〇	五	六六七	女院殿上始諸御参院次第	一折	四六六〇	四六六〇
中山忠能奉奏	一通	四六六〇	六	六六六	女房奉書案	八通	四六六〇	三〇六六九
納曾利舞願書類留	一冊	四六六〇	二九	六六六	仁孝天皇御凶事記 弘化三年正月政通公記拔書	一冊	四六六〇	七六六〇
納曾利舞之論口状例書写並多家輩願書写	一冊	四六六〇	二六	六六六	任大臣兼宣旨及大饗定次第	一折	四六六〇	三一六六二
業顯王記 正安三年御即位記	一冊	四六六〇	二〇	六六五	任大臣節会次第 職事要	一折	四六六〇	七六六〇
二月改元甲子年勘例	一通	四六六〇	三	六六五	任大臣並小除目次第	一通	四六六〇	八六六〇
二条綱平奉奏并出典	二通	四六六〇	九	六六〇	任太政大臣並任大臣雜記	一冊	四六六〇	六五六六
二条綱平奉奏并出典	二通	四六六〇	八	六六〇	年号勘者宣下日時勘文献上等伺口上書	一通	四六六〇	三六六九
二条天皇御元服記 台記以下	一冊	四六六〇	二六	六六七	野々宮定祥奉奏	一通	四六六〇	五六六〇
二条斉信奉奏	一通	四六六〇	六	六六二	廢務日即位例	一通	四六六〇	四六六五
二条斉敬奉奏	一通	四六六〇	五	六六二	博陸騎馬之例拔書	一通	四六六〇	八六六九
二条斉敬年号奉奏	一通	四六六〇	七	六六五	橋本実久奉奏	一通	四六六〇	五六六二
日記	一冊	四六六〇	一八	六六五	逆供御献書	一通	四六六〇	五六六八
日記写	一冊	四六六〇	八	六六五	花園天皇御元服部類記	一冊	四六六〇	一九六七
日光宮書状留	一綴	四六六〇	七	六六五	花園天皇御元服部類記並天子冠礼部類記惣録	一冊	四六六〇	二一六七
入道左府記 延慶元	一冊	四六六〇	九	六六五	東坊城聡長勘文并出典	二通	四六六〇	九六六一
入道左府書状写	一通	四六六〇	四	六六〇	東坊城聡長奉奏	一通	四六六〇	五六六一
女院院号定次第	一折	四六六〇	四	六六〇	東本願寺舞台阿鼓台献上書並文化度例	二点	四六六〇	八六六七
女院院号定陣儀参役交名	一通	四六六〇	五	六六〇	飛香舍新殿安鎮法阿闍梨散状	一通	四六六〇	四六六八
女院院号宣下宣旨等	一通	四六六〇	四	六六〇				

非藏人願書写	一冊	一四九	一六六	文政七年修学院御幸御列帳	一冊	一四九	五〇六
非藏人扶持切米知行附	一冊	一四九	二二六	文政七年修学院御幸供奉裝記	一綴	一〇六	一〇六
日次案言渡抜粹	一冊	一四九	三九六	文政七年修学院御幸供奉裝留書	一冊	一四九	九七六
日野資愛御謚号勘文	一通	一四九	六六六	文政七年修学院御幸御用度金書付	二通	一四九	八六六
広橋胤保伺書並宇佐使發遣次第案	二通	一四九	一六六	文政七年修学院御幸儀次第並御行列次第	一通	一四九	八六六
広橋胤保勘例	二通	一四九	八六六	文政八年御幸御行列書	一冊	一四九	一五六
広橋胤保服事伺口上書	一通	一四九	八六六	奉幣使下行米口上書	一通	一四九	三六七
広橋胤保奉答書	一通	一四九	四六六	奉幣使發遣日時定次第	一通	一四九	三六七
広橋胤保奉答書並宇佐奉幣發遣諸儀日時写	三通	一四九	一二六				
広橋光成拳奏	一通	一四九	五六六	万里小路正房拳奏	一通	一四九	五六六
広橋基豊拳奏	一通	一四九	五六六	万里小路正房遷幸御道筋陰陽頭注進添狀	一通	一四九	三六六
復辟次第	一冊	一四九	一五六	御藏氏灯調進願書	一通	一四九	三六七
復辟次第	一折	一四九	一七六	御隨身村田渡辺三津三上叙位先例等	三通	一四九	一六六
武家対談之条々議奏日記	一冊	一四九	一六六	御簾奉仕散狀	一通	一四九	三六六
武家伝奏覚書	一通	一四九	三六六	三室戸本尊開帳願及撫物等先例書 文政度	一通	一四九	六六六
武家伝奏覚書	一通	一四九	三六六	明治天皇御称号御名字	二通	一四九	九六六
文化元年二月七社奉幣宣命写	一冊	一四九	一三六	明治天皇御名字	一通	一四九	六六六
文久改元詔書写	一通	一四九	五六七	明治天皇御名字 訓附	一通	一四九	五六七
文久改元条事定詞等	四通	一四九	四九六	明治天皇御幼時御詠草	一通	一四九	五六七
文久改元書類	一九点	一四九	七八六	明治天皇親王宣下宣	一通	一四九	六六六
文政九年御幸御行列書	一冊	一四九	一九六	催方記録	一冊	一四九	六八六
文政七年御幸御行列書	一冊	一四九	二七六				
文政七年修学院御幸御行列書	一卷	一四九	三六六	柳原隆光拳奏	一通	一四九	五六六

柳原光愛書上 附文化元年六位藏人記	一通	四五〇	八六九	立太子部類記	一冊	四六六	三八六六
山科言知拳奏	一通	四五五	五六六	諒闇終次第	一通	四九七	七六六〇
山科言知拳奏	一通	四九七	三六六	兩伝奏へ申聞御案	一冊	四九〇	五一六六六
遺詔警固固閑奉仕散狀	一通	四九七	三六六〇	兩伝奏留守中葉室頼胤覺書	一冊	四九〇	一三六六六
遺詔奏警固固閑並開閑解陣橡宣下次第	二通	四九七	一〇六六〇	林丘寺御堂御額寸法	一通	四九七	三六六九
雍州府志修学院条拔書	一通	四六六	四六六	靈元上皇修学院御幸御行列	一冊	四四〇	一二六六七
良賢記 永徳二年御即位記	一冊	四六六	一五六六	靈元上皇修学院御幸御行列	一冊	四四〇	一一六六七
吉田家社家執奏願書類	一冊	四六六	一〇六六六	靈元上皇修学院御幸御行列	一冊	四四〇	七六六七
吉田家高辻家社家執奏諍論書類留	一冊	四六六	二六六六	靈元上皇修学院御幸御行列	一冊	四四〇	九六六七
四辻公績拳奏	一通	四五五	五六六	靈元上皇修学院御幸御行列	一冊	四四〇	九六六七
四辻公績拳奏	一通	四五七	三六六	靈元上皇修学院御幸御行列	一冊	四四〇	一一六六七
頼定卿記 元弘二年御即位記	一冊	四四〇	二六六六	六角主計家先祖代々補任	一冊	四四〇	一一六六六
礼成門院准后宣下出例書	一通	五六六	五六六〇	和歌筆者交名等	四三通	四七〇	六六六九
立后間記 愚昧記 寿永	一冊	四六六	四六六六	和歌寄書	二通	四六六	九六六七
立后記 吉記 寿永元	一冊	四六六	三二六六				
立后部類記	一冊	四六六	二二六六	書陵部本			
立親王宣下参役交名	二通	四五五	八六六				
立親王宣下次第	二点	四五五	一二六六	(書名)	(口数)	(函号)	(コマ数)
立親王宣下次第 享保五・一一	一折	四五五	一二六六	光子女王の歌 光子女王 烏丸光政点	一冊	鷹司政通写	九六六
立親王宣下次第	二点	四五五	一六六六	安名尊席田譜 竜笛	一冊	江戸末期写	六六六
立太子記 大記 康和五	一冊	四六六	一九六六	文仁親王歌稿 元禄一六・一七、宝永三	一冊	文仁親王御筆	一六六六
立太子部類 愚昧記	一冊	四六六	一九六六	安楽塩承和楽十天楽譜 箏	一冊	江戸末期写	一〇六六九

遺玉類礎	拾遺愚草	雪玉集	五句別類句	江戸写	二五冊	五二五	二五二	一九	六〇八	明治四年歌岩倉具視携帶手帳写	明治写	一冊	七九八	六一	六七七
池田侯爵家行幸啓日記	明治二四・一	附 附四六種	昭和五タイプ	一冊	明三七	一〇九	六七二			米各園巡回岩倉具視携帶手帳写	大正一五写	一冊	六二	四八	七〇三
石山寺流記			鎌倉写	一冊	九六四	一一	七三〇			石清水行幸日記	明治一〇・五・一〇	一冊	明二	四八	七〇三
いすかの吟	合綴	如辺閑談	家隆詠草	一冊	二六六	二四	七九五			石清水社御法楽詠三十首和歌	智仁親王御筆	一卷	一四一三	一一	六九六
市ヶ谷の芥			橋本実榮	一冊	三五三	三八	七九六			宇津保物語	附 筆者目録	二冊	四〇〇	一四〇	五八九
老越調曲仮名譜	竜笛		江戸末期写	一冊	八七三	三九	六八九			厩戸皇子童行之図	江戸写	一枚	三三三	二	六七四
老越調曲譜	笙		江戸末期写	一冊	八八五	六四	六九〇			梅溪家鷹司家門流所望一件書付	文政一二	二冊	六四五	三九	七五九
老越調曲譜	竜笛		江戸中期写	一帖	八二四	八三	六八四			郢曲十首	浦野穩治写	一冊	八四四	一七	六八六
老越調盤涉調曲譜	笙		江戸末期写	一冊	八九一	四四	六九〇			詠三十首	藤原家隆	一冊	二六六	一一	六七九
老越調盤涉調曲譜	笙		江戸初期写	一卷	一七六	一一	六九五			詠三十首	稿本共 智仁親王	二冊	一四三	二二	六〇八
老越調平調黄鐘調曲等譜	和琴		江戸初期写	一卷	一七七	一二	六九五			詠草	嘉永 新居正方	八冊	一五二	三二	七九五
老越調平調曲譜	琵琶		江戸末期写	一帖	八〇〇	三七	六七七			詠草引付	天保一〇 弘化四 新居正方、小杉明真点	三冊	一五二	一九〇	七九五
老越調平調曲譜	竜笛		江戸末期写	一帖	八〇一	七一	六七七			詠夏十五首	附 稽古和歌 鷹司政通	一卷	一七二	一一	六七九
老越調平調盤涉調曲譜	和琴		江戸中期写	一冊	八八一	一六	六八九			詠二首和歌	合綴 松島の記	一卷	六八一	四	六七七
一条忠良詠	両吟追加十首		鷹司政通写	一冊	二六六	九八	七九六			詠寢覚和歌	いさよひの記 身延の記	一冊	二六六	七二	七九六
一日百首詠草	両吟 追加十首		江戸写	一冊	二〇六	一一	六九五			詠百首和歌	家仁親王	一冊	四七七	一六	六〇五
一夜百首詠草			弘化二	一冊	二六六	一三	六九五			詠百首和歌	文明六年秋以下二度 三条西実隆	一冊	八二四	七三	六〇八
一調一式手配			青木庸時写	一冊	二六六	八〇	七〇三			詠琵琶名器銘和歌	安倍季資詠	一冊	二六六	八	七九六
一調曲	幸清流		嘉永三	一冊	二六六	四八	七〇三			詠富士山百首和歌	釈契沖	一冊	二六六	八	七九六
一調二十九番手配			嘉永元	一冊	二六六	五〇	七〇三			江戸道すから歌	智仁親王	一冊	一七七	六	六〇五
一調二十七番頭附			青木庸時写	一冊	二六六	四七	七〇三			恵仁春之陰	三条西季知、三条西公允編	二冊	二八一	一〇	五七六
佚名家集			延宝二写	一卷	二〇〇	八	六九五			皇帝破陣楽春鶯囀皇慶譜	琵琶	一冊	九〇七	二六	六九二
										皇帝破陣楽團亂旋陵王荒序譜		一冊	九一六	二〇	六九三
										皇帝譜	琵琶	一帖	二〇一	一四	六九六

御歌之留	延享三、四 桂宮 家仁親王	江戸写	一册	三五三 九〇	一四 六九八	學習院図 附提灯并法被図	写	二枚	四五六 二八	一一 六四三
大阪府下之陵墓		大正一五活	一册	一六八	四一 六〇〇	學習院丁祭雜記 嘉永三、慶応二	原本	一册	F一〇 一一〇	五七三 六四四
大阪町奉行著任次第		写	一册	四四五	五六 六〇〇	學習所勘使方諸色御入用御勘定帳	原本	二册	四五六 二六六	一六五八 四〇四
大沢清臣翁雜記		昭和八写	一册	六五〇	五一 六八	樂譜 鉦鼓 羯鼓 笙 豊原景秋	昭和二六模写	一册	一六三 六六六	一七 七五五
大塩平八郎一件		写	六册	二〇七 二八七	三二〇 七九	革命革命令文書目錄並 辛酉甲子年々表題紙	南北朝、江戸写	一卷	四〇〇 四〇〇	七 七三三
勅大原重徳言上書面之写		写	一册	二六一 一八二	一七 七四	革命定例 承暦五、元応三	南北朝写	一卷	三七八	四 七三三
大宮御所御入用積書并留書	明治元 附調書 明治写	一册	七册	二六五 七一三	四二 七六六	革命仗議記 一名 良経公記別記	室町写、九条道房写	二卷	九 三七五	四〇 七三三
長仁親王詠草	寛文七、延宝三 折紙 御筆	一册	七册	八	二九二 六九五	神樂東遊歌譜	江戸写	一册	一五二 一五二	三三 六九四
おちくほ物語	朱校本	写	四册	四五九 一四	一四一 六〇五	神樂催馬楽鄧曲東遊	江戸末期写	一册	八七〇	二七 六八八
音楽雑々集		江戸末期写	一册	九一八	三五 六九五	神樂催馬楽注秘抄 一名 梁塵墨案抄	江戸中期写	一册	八六六	五三 六八八
海外異聞 定西法師伝		明治写	一册	三三〇 三三四	一三 七六三	神樂略譜	江戸初期写	一卷	一七八	二七 六九五
海軍総督參謀在坂中回文写	慶応四	庭田家写	一册	六五四 六五六	三二 七九	樂類拔書 源氏物語注抜書	邦水親王御筆等	一册	九〇三	三六 六九五
解体新書		安永三版	五册	二〇五 一八一	一四六 七二四	革命定記 (裏) 明応六年具注曆残欠	近衛基平 近衛家実	一卷	三五〇	二〇 七三三
懷中譜 琵琶		江戸初期写	一帖	二〇四	七三 六九五	革曆類	南北朝室町写	七卷	三五二	二五六 七三三
懷中要録 笙譜		江戸末期写	一册	八九六	一二三 六九五	花山院治家子詠草	自筆	一册	三五三 九八五	一二 六七六
海防三郎百首 安政三		写	一册	五六七	一〇 六九五	画賛草 文政二三 庭田重熙	自筆	一册	二六四 二〇八	三三 六九五
歌楽雜譜		鎌倉後期写	一卷	一一四	六一 六九五	樞井戰記事 元和元	江戸写	一册	二七五	二一 六六六
柿本集		江戸写	一册	二六一	三〇 六〇七	和仁親王 成院二品位記写 天正二四	室町写	一卷	七二一	三 六七七
柿本明神和歌全集		写	一册	五〇一	九二 六〇七	加制三百首 享保一七 百首三箇度 未定稿本	江戸写	一册	七〇一 五〇一	一一四 六〇七
學習院御日記		写	三册	四五六 三七七	三三二 六四二	樂家録 (残欠) 卷七、一三、一六、一八、四一	江戸末期写	二册	八五〇	五七三 六八七
學習院假日記		写	一四册	四五六 三五六	一六八八 七三四	學館院牒 天正七 梅宮社祝職補任	双鈎	一卷	C八 六三	四 六七〇
學習院上丁次第		写	一册	二八	一〇 六四三	甲子革命勘文 水正文	九条尚経写	一卷	四〇〇 三	二四 六七三
						并仗議定文 (裏) 春日同詠三百和歌懷紙	江戸写	一册	一四四	二一 六九五
						合点百首 八十三首残缺				

桂鷹峰和歌	家仁親王	明和二御筆	一冊	桂 一一	一二六五	議奏記録	明治二五写	九冊	四五五 五五	六〇〇 五
桂和歌十二首	冷泉為村	天明自筆	一卷	桂 一四二	七六六	高麗 貴徳譜 竜笛	江戸末期写	一冊	伏 八八九	八六九〇
兼晴公記	万治三、延宝四(有欠) 附 借用本之覚(一通)	自筆原本	一通	九 一八五	一八〇四 六三三	紀宗直詠歌留	明和御筆	一冊	桂 一一三	九六二五
歌舞品目	卷三、四 小川守中編	江戸末期写	二冊	伏 九一四	八六六九	鳩嶺集	江戸写	一冊	一五八 三九五	七〇六六
龜山院崩御後伝事記	一名 公衡公記	明治八写	一冊	一七五 三三五	一三九六五	教訓抄	室町写	一〇卷	五五三 二一	三七一 六七〇
賀茂社法楽勸進歌	嘉吉二、三 二二箇度	江戸写	一冊	一五四 二	二九六九四	教訓留	延享宝曆和歌 一名 公仁親王集	江戸写	四五七 一一二	四三二 六〇四
烏丸光榮公集		写	二冊	四〇九 一五一	一二七六九〇	京都大坂御警衛之儀	嘉永七、安政二	明治写	二五三 一八三	三二〇 七五
烏丸光榮家集	烏丸資慶編	江戸写	二冊	三二九 一五二	一四九六八	京都御所書類	附 御守衛人数諸藩差出書付	明治写	二五三 一八四	三一〇 六七〇
歌論庵歌合		写	二冊	一五二 一九三	六四七五	京都御所書類	附 御守衛人数諸藩差出書付	明治写	一九九 一八六	九八七〇
川路聖謨詠草	天保五、弘化三	自筆	八冊	四四五 四一五	四二二六〇	京都府下各寺院安置尊像尊牌併合沿革	大正一五写	一冊	一八六	七二六三〇
川路聖謨歌稿		自筆	四冊	四二五 一一五	四一一六〇	御遊	量秋自筆之記抜書	江戸写	伏 三〇〇六	四六九七
川路聖謨夫人詠草	川路高子	自筆	一冊	四二五 一一五	二二一六〇	きりかやのけふり	写	一冊	二〇六 四九七	一五六九
菅家御詠		江戸写	一冊	二四二 二二	九六六	禁中御著到百首	慶長七、三、一二 飛鳥井雅庸	江戸写	一五二 一六七	一八七九
甘州譜	筆	南北朝写	一卷	一三二 二七	五六九	公仁親王詠草	(三九葉)	寛保、延享御筆	桂 一五〇	七九六六
甘州譜	琵琶	南北朝写	一卷	一三二 二七	四六九	公仁親王詠草	(折紙三二葉)	明和六、七御筆	桂 八四六	四八六六
官禄規則	第一等、第一六等	明治写	一冊	伏 三四三	一四六七四	公仁親王詠草	桜町天皇御加點并有柄 川宮へ再入門詠草共	延享、明和御筆	桂 八三四	二六六六
官禄規則	官禄渡方定期	明治写	一冊	伏 三四四	一一六七四	公仁親王歌稿		宝曆御筆	桂 八三	一九六五
甘露寺伊長懐紙詠草		自筆	一卷	伏 五八五	四六七六	公仁親王生母雲光院詠草	北小路雅子	享保自筆	桂 一三五九	一七六六
紀伊国造家譜		天保木活	一冊	国 一〇三四	二〇六〇七	公仁親王妃格宮詠草	室子女王	宝曆御筆	桂 一一七二	八六六
紀伊国造文書		江戸写	一卷	一〇一〇	一一六三〇	禁裏御会和歌	元治元、慶応元	葉室長順写	一五三 一五三	一九九六元
癸亥秘記	文久三	明治写	四冊	二五三 二〇二	四三三 四	邦高親王并二条昭実九条兼孝叙品叙位覚書	室町写	一卷	七三二	四六七七
聞書覚	宝曆七、八 和歌稿本家仁親王烏丸光胤説	宝曆写	一冊	四五七 四九七	八六六〇五	邦忠親王御筆御手本	古今和歌集	御筆	伏 六九一	八六七七
菊十八首和歌		庭田重胤写	一冊	二六四 四八二	一〇六七五	邦永親王詠草下書		御筆	伏 六八二	八六七

邦永親王短冊下書	御筆	一卷	伏六九九	七六七七	迎陽記	延宝六 小槻季速写	一冊	二五九	一五九	七六六
邦房親王懷紙御詠草	御筆	一卷	伏五四三	一四六七六	迎陽記	江戸写	三冊	二一七	一九四	七六六
元方広恭明宮御尊牌并仏像之件	大正一五写	一冊	陵七〇	八六三〇	迎陽記	江戸写	二冊	二五八	四九三	七六六
群書類従 卷二五七 鴨長明集	六三冊 B三	一冊	一〇三	一二七〇	黄葉集	版	一冊	一五〇	一四〇	七四七
梶井彦胤法親王懷紙七言絶句 文山苑	御筆	一卷	伏五八六	四六七六	古今伝受資料 寛永二年於禁裏古今講釈次第	原本	冊の内	四〇二	二〇	七五五
源氏一簣抄 二二一九	江戸写	七冊 内八冊	五五四	五八一	胡絃略譜 平調 盤涉調	室町写	二帖	二〇二	一九	六九六
元治元年以来書状写	明治写	一冊	二五三	九七	後光明院御弔記	江戸写	一冊	二六〇	四一	七六六
源氏文字くさり	江戸写	一卷	一五七	八六六	後光明院御弔記	安政四写	一冊	二七一	一四	七六六
源氏物語諸注抜書並聞書	智仁親王御筆	四冊	五五五	五六九	古語拾遺	江戸写	一冊	二一七	三四	七六七
源氏物語目録 仮名交書	智仁親王御筆	一卷	一〇二七	一〇六六	古語拾遺	明応九写	一冊	三三六	二五	七三七
源氏物語目録 也是軒相伝	智仁親王御筆	一卷	一〇二四	八六六	古語拾遺	梵舜写	一冊	四二五	五一	七三七
還城楽譜 和琴	江戸初期写	一卷	一七九	五六九	御借用銀控 慶応二・七 大阪并御領 分御他領共	大正一四写	一冊	三三一	一八	七三〇
源氏類聚抄 有職故実 松岡行義	写	四冊	二〇六	二一八	五常楽序三台破西王楽破譜 箏	江戸末期写	一冊	八七四	一〇	六八九
恋路ゆかしき大将 卷五客本	大聖寺こかん 室町写	一冊	七五二	五一六	禁裏御黒御代々尊儀年標備考 戸御尊牌	大正一四写 (妙法院本)	一冊	一八五	四一	七三〇
皇位継承図	明治写	一冊	一九九	三六六	五調子七声	室町写	一帖	二〇三	一二	六九六
皇居沿革稿	大正七写 昭和一五校	一冊	二二八	六一〇	後土御門院御文類	宸筆等	一卷	七六二	六	七三三
皇族二関スル例規 一名 皇族御取扱例規	明治写	一冊	一七二	四二七	小撥手	邦永親王御筆	一冊	八六一	一二	六八八
後宇多院宸記 文保三	安永五写 土橋忠種	一冊	一〇五六	九七〇	御秘蔵譜	栄仁親王御写 隆測写	二卷	一〇七〇	一四	七六六
皇統譜編纂条例稿	明治写 圖書寮	一冊	一五三	三一六	古宝器之図	寛政九写	一卷	七一五	一三	七六七
孝明天皇御凶事記録 梅溪通善	昭和二タイフ	一冊	三〇八	八二七	高麗曲手 琵琶	邦永親王御写	一冊	八六二	一六	六八八
孝明天皇御痘瘡 附 仁孝帝御例	大正写	一冊	三七七	五二七	高麗曲並六調子曲譜 琵琶	賀茂清茂写	一冊	九〇四	四八	六九一
香元の次第	写	一冊	二八四	一六七	高麗龍外五曲譜	鎌倉写	一卷	一六三	一〇	六九一
迎陽記	柳原紀光写	九冊	柳三三	六四三	後水尾院烏丸資慶牡丹歌二首 附愛蓮説	江戸写	一卷	六八八	七	六七七

後水尾法皇八十御賀の記	豐元天皇宸筆	一冊	特 八八	一〇 六五	三五稽古 一、二	江戸中期写	二冊	一五二七	七四 六九四
御陵廻仕様 享保五	江戸写	一冊	三五五 五六四	二八 六七〇	参語集	写	五冊	三五三 一一二	一三三 六六七
西大寺伽藍図 宝龜二一	元禄二一写	一折	二七四	九 七三	参語集	安政三写	五冊	一一一 一四六	二六三 六七七
催馬楽及将律音譜	室町写	一帖	二〇二〇	一一 六九六	三五中録 卷四、六 草稿	鎌倉末期原本	一卷	一一一 一一五	二四 六九三
催馬楽譜 琵琶	江戸写	一帖	二〇二一	一〇五 六九五	三五秘曲 万秋楽 (首次)	元亨元 釈房憲写	一卷	伏 一〇九五	二八 六九三
最秘万秋楽	釈房憲写	一卷	伏 一〇九四	四〇 六九三	三鼓譜	江戸中期写	一冊	伏 八七八	八 六六九
相良武任書札卷	写	一冊	二〇六	二七 六六三	三五譜 略書	江戸中期写	一冊	伏 九一二	四九 六九五
朔旦冬至之図 慶安三 平田職忠	自筆	一冊	五一六 四二	七 六七五	三五要略 卷三、四 (有欠)	鎌倉写	一帖	二〇一三	八〇 六九五
桜町天皇御即位次第	写	一冊	二〇八 一四〇二	二四 六七三	三五略本	江戸末期写	一冊	伏 八七六	八六 六六九
桜町天皇御即位次第図	慶応二写	一冊	一七五 三八八	三八 六七三	残夜抄 一名 迷路抄	邦水親王御写	一冊	伏 八六四	三八 六六八
さころも	江戸写	四冊	五〇〇 二〇二	五八四 六〇六 六八二 六九七 九	文久山陵御造営御用旅中 壬戌山陵御造営御用巡拝細曲控帳 文久山陵御造営御用巡拝細曲控帳	元禄八 藤原則光写	一冊	伏 一五〇九	二二 六九四
狭衣下紐	承応三版	六冊	一五一 一四	六八二 六九七 九	詩朱伝質疑	大正二四写	一冊	陵 八五四	八七 六七六
貞敦親王加証奥書	御筆	一卷	七伏 一〇	四 六七七	蹴鞠記	写	三冊	三〇二 七六	一三一 六七二
貞建親王御筆御手本 和歌消息等	御筆	二卷	六九二	七二 六七七	十禅寺再興縁起	江戸写	一冊	一六三 八一三	七 六七六
貞建親王御筆御消息御手本	御筆	一卷	伏 六九四	一七 六七七	十二万秋楽	江戸写	一卷	二〇八 二二四	一二 六七六
貞愛親王御筆掛幅	御筆	一折	伏 三二六	一四 六七四	主上御灸治議定事 慶長三、四	室町写	一帖	二〇一七	一四 六六九
定能卿記部類 卷一〇	鎌倉写	一卷	九一二	二七 六七〇	十口抄	写	一冊	一六六	一五 六七七
茶道問目録問書	寛保元写	一冊	二六六 二七九	一三六 六六三	聚楽物語	江戸写	五冊	一五二 一五三	三七八 六七九
散楽肩鼓之譜	写	一冊	九〇二 二六六	二一 六七〇	守理法親王懷紙御詠草	寛永一七版	一冊	二五四 一九九	一〇五 六七〇
三五懷中元本	文化九写	一冊	二六六 九〇三	二一 六七〇	付柱次第	御筆	一卷	伏 五六九	五 六七七
三五懷中元本	江戸中期写	一冊	伏 八四七	八一 六八六	將軍就上洛座配之事書出	鎌倉写	一卷	伏 三〇五	六 六七七
三五懷中元本	弘化三写	一冊	伏 八四八	七四 六八六		智忠親王御写	一卷	桂 一三四〇	九 六七四

相国宣下記	文政一〇	写	一册	二六六	四一	六七五	新古今和歌集聞書	写	一册	一五二	五〇	六七〇
猩々乱小鼓案		写	一册	七二六	一八	六七〇	新古今和歌集聞書 卷一、一〇	江戸写	一册	三九二	八〇	六七八
昌泰革命事		写	一卷	九五六	一三	六七三	新古今和歌集拔書	元和七 智仁親王御筆	一册	四五七	一七	六〇五
昌泰革命事		南北朝写	一卷	三五三	一三	六七三	新後拾遺和歌集 卷一、三、一五	江戸写	一册	一五四	四三	三九四
昌泰革命事		南北朝写	一卷	九五四	一三	六七三	新後拾遺和歌集 卷二、二〇	江戸写	一册	一五四	四三	三九四
小右記抄		寛政八 柳原均光写	一册	三六二	三二	六七三	新拾遺和歌集	かめ姫写	二册	二五〇	二七	六〇七
退照性靈集 三之卷		建久七写	一册	一一二	一一	六七三	新勅撰和歌集抄	写	三册	六四〇	四九	八六七
退照性靈集 三之卷		江戸末期写	一册	八七九	一〇	六八九	辛酉改元関係記	鎌倉、南北朝写	三枚	三八一	七	七三三
承和楽打球楽仮名譜	竜笛	寛永三 智仁親王御筆	一册	四五七	八〇	六〇五	資定一品御記	安永六写	二册	四五一	二二	六三五
統古今集拔書		元和七 智仁親王御筆	一册	一五七	八〇	六〇五	青綺門院御日記抄	写	一册	四一三	二八	六五九
統古今集拔書		寛永四 智仁親王御筆	一册	一五七	一一	六〇四	政体並職員令	慶応四官版	一册	六七八	二八	六九九
統後撰集拔書		寛永五 智仁親王御筆	一册	一五一	一四	六〇四	世尊寺行季懷紙詠草	自筆	一卷	五八九	四	六七六
統拾遺集拔書		寛永五 智仁親王御筆	一册	一四一	六五	六〇八	千載集拔書	元和七 智仁親王御筆	一册	一五七	五七	六〇五
統拾遺和歌集拔書		寛永三 智仁親王御筆	一册	一六一	四三	六〇五	千載集拔書	寛永四 智仁親王御筆	一册	一六九	一一	九六四
諸見志 一名 諸雑之恩記		江戸中期写	一册	八四九	四一	六八六	千載和歌集 卷一、一〇	江戸写	一册	四四七	二七	六〇五
諸心覚		江戸写	一册	二六五	二一	六七六	千載和歌集	写	一册	七四六	一四	七六九
諸寺院家伝		江戸写	一册	一六一	三一	六七六	双調和歌集 卷一、尾欠	写	一册	三九三	一〇	三六九
諸寺院家伝		江戸写	一册	一六一	三七	六七四	双調曲譜 琵琶	室町写	一帖	二〇〇	一八	六四四
諸寺社吏務		江戸写	一册	三六三	三六	六七六	双調太食調曲譜 琵琶	文化九 豊原文秋写	一册	八八六	三六	六六〇
諸寺伝法記		江戸写	一册	四一〇	三六	六七六	統教訓抄 管絃案譜	江戸写	一卷	一四四	三五	六六三
諸書拔萃 楽関係記事		江戸末期写	一册	九〇二	七	六九二	蘇合香一具	室町写	一帖	二〇二	一一	六六六
新古今和歌集		江戸写	一册	一五〇	一〇〇	六七〇	蘇合香一具 琵琶譜	江戸末期写	一册	九二九	一三	六六六
新古今和歌集		江戸写	一册	一六〇	二八	七九六	蘇合香一具 假名譜 竜笛	江戸中期写	一册	八八〇	二八	六六九
新古今和歌集聞書		写	四册	一五七	二九	七九〇						

蘇合香一具竜笛譜	文化元写	一冊	八六〇	一四 六八八	太政官符並春宮令旨等文書	寛文、文久	江戸写	一卷	F九三	一一 六五五
蘇合香三帖破急等譜	安政二 安倍季實写	一冊	九二五	一一 六九三	玉造御門一件	附 追手京橋諸門并辻番ノ事	写	一冊	三三〇八	二四 六二九
蘇合香三帖破急譜	江戸末期写	一冊	九二六	九 六九三	為理卿素服御用記		大正一四写	二冊	三八〇	一九三 六〇七
蘇合香譜	江戸末期写	一冊	九二七	一二 六九三	為理卿素服御用記	乾坤	大正六写	二冊	明四三	一八八 六〇七
蘇合香譜	江戸写	二冊	一五八	二三 六九四	丹後風土記		写	一冊	一六五	一九 六六六
蘇合香譜	室町写	一帖	二〇二	一五 六九六	丹後風土記	殘欠	村岡良弼 明治三四写	一冊	一六五	四一 六七六
蘇合香万秋楽仮名譜	江戸末期写	一冊	八九九	三八 六九二	丹後風土記	殘欠	安永二写	一冊	三五八	一七 六七六
蘇合香万秋楽春鶯囀皇變譜	元和九、寛永二 泰広蔡写	二帖	二〇二五	七二 六九六	中興武家系図	卷一九	写	五冊	一九〇〇	一一四 六六六
蘇合香万秋楽宗明楽譜	文化三 御牧景福写	一冊	八二三	四七 六八三	註大家竜笛要略譜	一名 竜笛要略譜	江戸末期写	二冊	八九三	一二七 六九〇
外大枕	元禄八版	一冊	二六六	二七〇 六〇三	長寛勘文		江戸写	一冊	二六三	三一 六七〇
体源抄抜書	江戸中期写	一冊	九〇八	一四 六九二	長尚愚記		八条宮諸大夫 寛文写	一冊	一三五七	一一 六七〇
文正 大嘗会下行切符案	甘露寺親長 自筆	一卷	五〇九	七一 六七四	調味料理菜	六	大正一三、昭和三 石版	八冊の 内二冊	二七四	七〇 六七二
代々詩歌同日例	江戸写	一冊	五〇二	二一 六七七	番舞目録並舞樂作法	一名 狀安書写二色 多久行著他	江戸中期写	一冊	九二八	三三 六六三
大通院殿御伝授状	栄仁親王御筆	一卷	九六八	一六 六〇〇	つしおう丸		江戸写	一帖	七八六	八 六六八
鷹之書	室町写	一冊	一六三	三八 六六三	津津留歌		中御門天皇宸筆	二冊	八一	六九 六八九
薫物	黒方秘方	一冊	一六三	三二 六六六	鼓頭附集		黒沢直民 寛政六写	二冊	一一三	三六 六〇三
啄木調	応永二三 栄仁親王御筆	一卷	九六九	四 六六九	鶴雲雀捉飼書上ヶ留		鎌倉写	一冊	五〇三	六七 六六五
鼙鼓当用抄	合綴 楽道雜事記 寛政四 釈隆範撰	一冊	八六九	三二 六八八	伝教大師書翰		昭和四タイプ	一冊	明四七	三七 六三三
太政官牒	貞永元 東寺心補定額僧弁殿辞退替事 原本	一卷	三〇	四 六九八	天覧物品目録	明治一三、七 妙法院 附 博覧会位置図	原本	一冊	二五四	一九 六七〇
太政官符	文政七	一冊	二九五	八 六四四	東京参向日記	勘解由小路家	明治末期孔版	一冊	一八三	二四 六七〇
太政官符	附 関係文書 安政元	五片	F九七	二一 六四四	東宮御所御造営誌		原本	一枚	三二四	二二 六七一
太政官符留	正保四、宝暦五	一冊	五〇一七	六三 六四三	關鷄之図	狩野峯信画	写	一冊	二〇七	二 六七四
					東寺観智院古文書		写	一冊	五八九	一四 六六九

東寺古文零聚 附 南都古刹末派古記録 小杉楓村 二冊 二七二
明治九写 四六五

東寺長者知行法務凡僧別当款状並宣旨符案 一、二、三 内三冊 四三八
二六一 六六九

東寺長者拜堂記 永享五・三 原本 一卷 七四〇
二七 六六九

答笙之事 諸書抜書 江戸末期写 一冊 九三三
一二三 六六九

刀身図 江戸写 一卷 七二四
五 六六七

山陵御用 道路往復日簿 大正一四写 一冊 七二七
陵 一四〇 六六六

向取計 聰長卿公武御用日記 写 八冊 四一五
七 八九〇 六六六

利子女王叙位口宣案 慶應四年 原本 一通 七三八
二 六六六

智仁親王御記 御筆 四冊 一四五七
四 六六六

智仁親王日記 御筆 二卷 一〇四〇
一 五 六六六

戸田忠至略譜 附 静嘯亭雜錄 大正八写 一冊 二七五
二 五 六六六

團乱旋 鎌倉写 一卷 一七二
七 六六六

双鳥破只拍子仮名譜 竜笛 江戸末期写 一冊 八七七
七 六六六

中山康親懷紙和歌 自筆 一卷 五九二
四 六六七

川越夏野先日記 天保九 写 一冊 一三六
三 一八 六六六

浪花日記 川路聖謨 自筆 一冊 四一五
四 五 六六六

鳴門少将物語 一名 奈世竹物語 写 一冊 〇八
八 四一 六六六

二四代集 江戸写 二冊 一八四
一 六四 六六六

二四代集 江戸写 四冊 二一〇
二 二二 六六六

二四代集 江戸写 一冊 六八〇
一 四七 六〇七

二四代集 江戸写 二冊 八二
一 七八 六六六

二四代集 附 鳥丸光政書翰 千載堂丈石 宝曆三写 三点 四九二
一 六七 六六六

日野資茂 延宝五写 一卷 四六一
B六

野宮定基日記 自筆 七三冊 野 一 二三四五 六六六

野宮定功回状留 自筆 四冊 二二四 三三四 六六六

残楽助音譜 安倍季資撰 江戸末期写 一冊 八五四
伏 八七 六六六

年中行事絵抄出 写 一帖 九〇六
九 八七 六六六

祢里雲雀井上ヶ鳥拵方之記 森正幸 嘉永六自筆 一冊 一六三
二 七五 六六六

仁和寺年代紀 江戸写 一冊 四〇六
三 八 六六六

入唐記 江戸写 一冊 三〇五
二 〇 六六六

日韓合併紀念祝賀表 朝鮮 宗鍾洙等 原本 一卷 七〇
C一 九 六六六

二十一代集卷頭和歌 日野資茂 延宝五写 一卷 四六一
B六

二十一代集抄 写 一冊 柳 一 一六七
二 八 六六六

二十一代集勅撰伝 写 一冊 三二七
六 八 六六六

二十一代集拔書并作者名 家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

日時勘文留 二・二・二九 江戸写 二冊 一〇六
土 七 六六六

日韓合併紀念祝賀表 朝鮮 宗鍾洙等 原本 一卷 七〇
C一 九 六六六

入唐記 江戸写 一冊 三〇五
二 〇 六六六

二十一代集卷頭和歌 日野資茂 延宝五写 一卷 四六一
B六

二十一代集抄 写 一冊 柳 一 一六七
二 八 六六六

二十一代集勅撰伝 写 一冊 三二七
六 八 六六六

二十一代集拔書并作者名 家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

日時勘文留 二・二・二九 江戸写 二冊 一〇六
土 七 六六六

日韓合併紀念祝賀表 朝鮮 宗鍾洙等 原本 一卷 七〇
C一 九 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

江戸写 二冊 一〇六
土 七 六六六

原本 一卷 七〇
C一 九 六六六

江戸写 一冊 三〇五
二 〇 六六六

江戸写 一冊 四〇六
三 八 六六六

嘉永六自筆 一冊 一六三
二 七五 六六六

写 一帖 九〇六
九 八七 六六六

江戸末期写 一冊 八五四
伏 八七 六六六

自筆 四冊 二二四 三三四 六六六

自筆 七三冊 野 一 二三四五 六六六

原本 一枚 七八五
七 八 六六六

写 九冊 二五二
一 五〇 六六六

自筆 四冊 五〇八
二 四九 六六六

自筆 五冊 五〇八
二 四九 六六六

自筆 四冊 五〇八
二 四九 六六六

自筆 五冊 五〇八
二 四九 六六六

自筆 五冊 五〇八
二 四九 六六六

自筆 五冊 五〇八
二 四九 六六六

自筆 五冊 五〇八
二 四九 六六六

自筆 五冊 五〇八
二 四九 六六六

自筆 五冊 五〇八
二 四九 六六六

自筆 五冊 五〇八
二 四九 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

家仁親王御筆 二冊 四二六
F 六二 六六六

東山天皇御製懷紙	宸筆原本	一卷	七七九	四	六七	藤原永手墓碑銘拓本	附統日本紀宝龜 二・二・廿一	江戶拓本	一枚	三五	三六四
光源氏	江戶写	一冊	三五八	七六	六九四	二荒行紀行	草稿 鶴沢探真函	外山光実写	一冊	二〇六	四五
箏築伝授譜	安政二、六 安倍季資伝	六帖	八〇二	一五八	六七八	文久山陵園	草稿 鶴沢探真函	写	二帖	B二 二八三	一六九
箏築譜追加	六調子曲 文政一〇 安倍季良記	一冊	八三〇	五六	六八四	片玉集	九四 祇園可音物語	原本(補写)	二冊	四五八	七三七
箏築譜追加	六調子曲	一冊	八八八	四六	六九〇	鳳凰管要略譜	附 調子譜 附物譜	文政一〇写	五冊	鷹 五二三	二〇一
日前宮紀伊国造系図	合綴 佐々木官勘文并系図	一冊	二七二	一二	六七〇	鳳管抄	應司政通写	應司政通写	一冊	鷹 九七六	四〇
日野西家家政改正取締雜記	合綴	一冊	一四五	二三	六五五	洛豊国神社旧地考	進藤千尋	昭和八写	一冊	陵 三九	一一
上総常陸筋 雲雀上ヶ鳥野先御用留	写	一冊	一三六	二二	六七五	鳳笙譜	調子(首次)	花山院通定写	一卷	伏 一八九	一一
百官唐名	合綴 年中行事御障子文	一冊	五〇九	三九	六七四	鳳笙譜胡絃略譜		江戶写	一帖	伏 二〇三	七三
明治五年兵庫吳御巡幸一件雜款	附 行在所並湊川神 社和田布引順路略図	一冊	八七〇	三一〇	六七二	寶石類書	一名 類聚有職抄 高橋宗直 宝曆二	写	一三冊	伏 七八九	二二
平田職修日記	慶応元年、慶応三年分	一冊	二八二	二五	六〇二	鳳鳴譜		江戶写	三冊	鷹 五三四	二六〇
平松氏家伝	明治写	一冊	一八四	九	六八六	鳳鳴譜		江戶末明治写	一帖	伏 八〇四	八六
琵琶開書并図	邦水親王御撰	一冊	八三八	五	六九七	前田家御臨幸一件	明治二、四	大正昭和写	一冊	明 八五〇	五四
琵琶血脉	書きさし	一卷	三〇七	一九	六八六	枕草子拔書		江戶写	一冊	鷹 八三五	三一
琵琶行長恨歌	伝尊朝法親王御筆	一冊	八四五	四三	六九四	是妙光 院宮 正仁親王懷紙御詠草		御筆	一卷	伏 五七四	四
比巴御伝受部類御記	一名代々琵琶 秘曲御伝受事	一冊	一五二	二四	六九六	松殿御記	松殿道昭	自筆	三冊	九 五二一	一〇八
琵琶調絃撥合付柱次第	室町写	一帖	二〇二	一四〇	六九五	万歳楽以下只拍子笙譜并三鼓譜		江戶末期写	一冊	伏 八三三	一八
琵琶譜	大永二、三写	二帖	二〇五	七二	六九七	万歳楽鳥破只拍子譜	竜笛	江戶末期写	一冊	伏 八九〇	九
琵琶譜	延享元写	一冊	二〇五	一六	六八九	万寿楽		室町写	一帖	伏 二〇三	二二
琵琶譜書拔	文化八写	一冊	八八二	二〇	六九三	万寿楽一具	琵琶譜	江戶中期写	一冊	伏 一五二	一三
舞楽作法	一名 舞楽之書 鎌倉写	一卷	一〇五九	八四	六七四	万寿楽一具	琵琶譜	江戶中期写	一冊	伏 一五二	一四
伏見宮經子御詠草	大正二、昭和一三等	二八冊	三三二	八四	六七四	万秋楽仮名譜	竜笛	安倍季随写	一冊	伏 八八三	一六
伏見宮先代御手本	貞建親王御筆等	一卷	六九〇	一二	六七七						

万葉集 谷川土清校合本	寛永二〇版	二〇冊	五二五 三三三	一〇〇四 〇九〇	龍笛仮名譜並青海波太鼓譜等	江戸末明治写	一冊	八一六	四七 六八
三好記	江戸写	一冊	二五九 一一四	八一 六七	龍笛延只拍子譜	寛政四写 多忠勇	一冊	八三六	二三 六八
名管名絃目録	江戸末期写	一冊	八二五	一一 六八	龍笛延只拍子譜	江戸末期写	一冊	八八七	一二 六九
明治天皇御臨幸一件 浅野邸	昭和五写	一冊	八八六	一八 六七	嵯峨良想親王懷紙御詠草 附 御消息案	御筆	一卷	五七五	七 六七
基量卿記 東園基量	自筆	三三冊	柳 五八	二六二八 六六	梁塵愚案抄	江戸中期写	一冊	八五七	五三 六八
基量卿記 一八	明治四五写	八冊	二五七	二二八 六〇	梁塵愚案抄	江戸初期写	一冊	八五八	五三 六八
物語衣服抄出	松岡行義写	一冊	六三〇 六三一	四六 六四	臨時帝室編修官出張報告 一四、二七	本居清造等記	四冊	五二九	四二 六七
柳原家僕定	柳原光愛写	一冊	柳 七二 二四	二四 六五	輪台青海波作法	寛永三写	一冊	八九五	三六 六九
柳原均光日次記 三九	自筆	六冊	柳 一一五	二二 六四	靈鑑寺宮御筆古歌懷紙 附 歌題	宗榮女王御筆	一卷	五九三	八 六七
矢披 伊藤幸氏	江戸写	一冊	八五九	一八 六九	禮儀類典 第一、五 恒例 有欠	写	五冊	三二六	一三二 六七
矢開法式 伊勢貞丈	写	一冊	二〇九	二五 六九	歴帝陵糺濫觴	谷森善臣写	一冊	四六	六八 六七
矢開札法 武田信繁伝	江戸写	一冊	二〇九 一三〇	一一 六九	六調子曲及高麗曲譜 箏 樂	江戸末明治写	二冊	八〇八	二一七 六八
山下水	写	一冊	四八七	一三 六三	六調子曲及催馬楽高麗樂譜 箏 樂	江戸末明治写	一冊	八五三	六八 六八
山科言成卿記 慶応元年、三年分	自筆	四冊	二五三	六八三 六三	六調子曲仮名譜 箏 樂	江戸末明治写	一帖	八〇三	四八 六八
維摩講師研学豎義次第 (裏) 古文書	建久八写	二卷	五二二	一〇八 六四	六調子曲仮名譜 箏 樂	江戸末明治写	一冊	八二〇	一三三 六八
幸仁親王御懷紙和歌並御絵	御筆	一卷	五八三	四 六六	六調子曲仮名譜 箏 樂	江戸末明治写	一冊	八二四	一〇〇 六八
芳野龍田和歌 勅撰集抄	家仁親王御筆	一冊	一一三	七 六六	六調子曲並高麗曲譜 箏 樂	江戸末明治写	二冊	八三五	一七五 六八
柳花苑譜 和琴	江戸初期写	一卷	一一八〇	四 六三	六調子曲並高麗曲譜 琵琶	元禄八 邦水親王御筆	一帖	八八四	二〇六 六八
龍笛仮名譜	江戸末明治写	五冊	八二八	九八 六六	六調子曲並高麗曲譜 箏 樂	江戸末明治写	一冊	八七二	一四六 六八
龍笛仮名譜	江戸末期写	六冊	八三四	二七九 六六	六調子曲譜 箏	江戸末明治写	一帖	八〇六	六〇 六八
龍笛仮名譜 尾欠	江戸末期写	一冊	一五二七	一三二 六四	六調子曲譜 箏	江戸末期写	一冊	八二二	六八 六八
					六調子曲譜 箏	江戸中期写	一冊	八二七	一八 六八

六調子曲譜 笙	江戸末期写	一冊	八三七	八一	六六六	増補大成和漢年契	安政二版	一冊	七九九	六〇	六七七
六調子曲譜 笙 琵琶	室町写	一帖	二〇二二	一七五	六九五	鷺尾隆康懷紙詠草	自筆	一卷	五九四	四	六七六
六調子曲譜 箏	江戸末期写	一帖	八〇七	六三	六八一						
六調子曲譜 箏	江戸末期写	一冊	八二一	一五二	六八三	※これまでに撮影された書陵部本マイクロフィルムの内、整理番号が三桁までのものについては、経年劣化が著しいため廃棄いたしました。御了承下さい。					
六調子曲譜 箏	江戸末期写	一冊	八二一	七七	六八三						
六調子曲譜 箏	江戸末期写	一冊	八四一	六八	六八六						
六調子曲譜 箏	江戸末期写	一冊	八四一	一一四	六八三						
六調子曲譜 箏	江戸末期写	一冊	八一九	九一	六八三						
六調子曲譜 箏	江戸末期写	一冊	八二〇	一二〇	六八三						
六調子曲譜 箏	江戸末期写	一冊	八二二	一七〇	六八四						
六調子曲譜 箏	江戸末期写	一冊	八三二	九一	六八四						
六調子曲譜 箏	江戸末期写	一冊	八三二	九五	六八六						
六調子曲譜 琵琶	江戸末期写	一冊	八五五	一〇八	六九〇						
六調子曲譜 琵琶	江戸末期写	一冊	八九二	八三	六九九						
六調子曲譜 琵琶	江戸末期写	一冊	九二二	六六	六九五						
六調子曲譜 琵琶	貞敬親王御写	一帖	二〇一〇	六六	六九五						
六調子曲譜 琵琶	寛政三	一帖	二〇一〇	六六	六九五						
六調子曲譜 箏	江戸末期写	二帖	八〇五	二二二	六八一						
六調子曲譜 箏	江戸末期写	一冊	八七一	四六	六八九						
六調子曲譜 箏	江戸末期写	一冊	八七一	四六	六八九						
六調子曲譜 箏	江戸末期写	一冊	八二六	四九	六八四						
六調子曲譜 箏	江戸末期写	一冊	八九七	三六	六八九						
六調子曲譜 箏	江戸末期写	一冊	八九七	三六	六八九						
論語 卷五、六 首尾欠	室町写	一卷	四〇	一五	六五八						
論語 卷五、六 首尾欠	室町写	一卷	四〇	一五	六五八						
論語義疏	室町写	五冊	四二九	三七〇	六三〇						
和歌会席作法故実 合綴 和歌秘伝条々	写	一冊	一三七	三七	六三三						
和歌会席作法故実 合綴 和歌秘伝条々	写	一冊	一三七	三七	六三三						
懷紙短冊等書様之事	一冊	一帖	一四〇	四六四							

皆既日食真影	五枚	B八 三三	源氏言葉拔書	一冊	F四 四七	五〇五
歌樂雜譜	一冊	伏 一一四	源氏君昇進及源氏和歌	一冊	F四 二三	五〇一
和宮様御素服帳	一冊	壬 一五〇	恋二百首	一冊	F四 四一	五〇〇
花鳥餘情	七冊	五〇〇 六〇	興意親王消息	二冊	桂 一九六	五〇四
花鳥画	一冊	F四 三八	孝經序略解	一冊	四〇一 四八	一九五
桂川舟遊並御法樂詠詩外短冊帖	一冊	桂 八六	光嚴天皇御凶事五七日御誦經料請奏並諒闇例事	一冊	壬 六一	三八八
桂別業和歌留	一冊	F四 八三	皇大神宮神劍失却二付宣旨案等	一冊	壬 四五二	三六六
桂和歌留	一冊	F四 七二	恒例並臨時行事記	一冊	壬 一〇八	四九三
賀殿百拍子以下秘說譜	一冊	伏 一二六	恒例並臨時行事記	八冊	壬 一七二	四九四
龜山天皇御即位叙位文書目錄並勘文	一冊	壬 一〇五	後柏原天皇御凶事一会	一冊	壬 四四	三八四
嘉樂門院御凶事渡御倚慮殿次第	一冊	壬 三八	古歌仙	一冊	F四 九四	五三〇
菅家御詠	一冊	F四 二二	古歌帖	一冊	四五七 八六	五三七
甘州譜	一冊	伏 一一八	古今集御伝授	一冊	F四 五六	五〇六
行幸御列並供奉次第覺	二冊	桂 九五七	後小松法皇御凶事諷誦諸寺使	一冊	壬 五七	三八七
行幸之節之不審条々	一冊	桂 一四一	後桜町天皇御即位日時被仰出日記	一冊	F四 五三	三八九
京極宮家和歌会短冊帖	一冊	桂 八一七	五色歌及六玉川歌	一冊	F四 六〇	五〇八
經典題說	一冊	四〇一 四七	御詩作之留	一冊	F四 七五	五三三
克然法親王書狀	一冊	桂 二六一	後奈良天皇諒闇倚慮並諒闇終調進料足之事	一冊	壬 三七	三八八
禁中並公家中諸法度	一冊	F四 五二	惟常親王宣下之事	一冊	壬 一九三	三八九
公仁親王御元服宣下叙品文書	一冊	桂 九五六	金剛峰寺大塔金堂諸伽藍等造立一件文書	一冊	壬 一〇九	三九五
空性親王書狀	一冊	桂 一九一	西行法師像	一枚	B八 三〇	三九一
熊本県名所写真帖	一帖	B八 一七七	貞建親王書狀	一冊	桂 三二九	三九三
桂談鈔	一冊	伏 二〇七	茶道作法之事	一冊	桂 一三三	六六六

参議兼国国宛事並例	一册	壬 四三	三六五	前漢書	三册	四〇一	一七九
三五拾遺録 上	一册	伏 一三二	四六五	選振伝弘決疑鈔	二册	国 一〇三	一九六
三五拾遺録 上	一册	伏 一三二	四六六	統教訓抄	一册	伏 一四四	四六九
三五拾遺録 中	一册	伏 一三三	四六七	大学抄	一册	四〇一	一九三
三五拾遺録 中	一册	伏 一三四	四六八	太極図說解說	一册	国 一六一	一九七
三五中略 卷四・五・六	一册	伏 一一五	四六六	大嘗会屏風和歌	一册	F 四 八八	五三九
三十六人歌仙	一册	四 四五七	五三六	太平樂急説々	一册	伏 一二〇九	四七五
三十六人歌仙色紙帖	一册	桂 八二二	五三六	大明一統志	三册	四〇二	一七八
山水画	一册	F 四 一四一	六〇四	鷹峰記	一册	F 四 八一	五二四
持人菩薩經持施王品 卷四	一册	五〇三	一七六	鷹峰記	一册	F 四 八四	五三六
実語教	一册	F 四 九三	五九五	為村卿月の歌	一册	F 四 五七	五〇七
四方拜三節会平座等諸下行一会	三册	五二二	六六九	竹園秘抄	四七册	桂 一六六	六六六
舍利弗阿毘曇論 卷八本	一册	五〇三	一七七	知水記	三〇册	四一五	四九〇
舍利弗阿毘曇論 卷一四	一册	五〇三	一七六	知水記	一册	四一五	四九四
春日応太上皇制和歌五十首	一册	桂 八二五	五三〇	着到百首和歌	一册	F 四 一九	五九六
将軍家所望之和歌	一册	F 四 一六	五九七	帝国議事堂写真	一帖	B 九 三四	等一
笙作法	一册	伏 一〇八	四七四	帝都東部真景	一枚	B 八 三二	等一
書法伝授書類	一册	F 四 六八	五二二	帝都俯瞰写真	五枚	B 八 一〇	等一
秦箏相承血脉	一册	伏 一〇〇	四九六	天満天神御霊社等願文	一册	桂 九五	五四四
親王御給宣旨留	一册	壬 一〇七	五五五	天香院三回御忌追悼和歌並詞書	一册	桂 一二六	五四七
親王御給並叙品宣下文書	一册	壬 一一七	五五六	徳川家康將軍宣下次第	一册	壬 一九一	五八九
西銘	一册	F 四 九二	五九四	智忠親王蹴鞠装束目錄	一册	桂 一〇〇	六七八
雪月花和歌	一册	F 四 一六	五三三	智仁親王御息所常照院消息	二册	桂 一九四	三三三

尚仁親王宣下文書	一冊	桂 九五四	五六六	舞樂作法	一冊	伏 一〇五九	四六六
二条城行幸之節將軍家光御所御迎行列差定寛	一冊	桂 一二六九	五六二	豊樂門院諒闇吉書及御調度料事	一冊	壬 四七	五六六
二条康道元服之寛	一冊	桂 八四〇	八元	逢春門院隆子消息	一冊	桂 一二六〇	三四九
日本書紀神代卷神宮獻上一件文書	一冊	壬 四二四	五六六	北海道写真	一帖	B 一七九	零一
濃尾震災写真帖	二帖	B 二〇〇	零一	壬生家古文書拾遺	二冊	壬 四五二	五六六
濃尾震災被害狀況写真	一帖	B 二〇	零一	壬生家藏消息類	一冊	F 一〇五	五六〇
濃尾震災被害狀況写真帖	一帖	B 九二〇	零一	紅葉菊十首	一冊	F 一四	五三
野宮定功日記	五三冊	野 七	四九七	夜鶴庭訓抄	一冊	桂 一一三	六六
教興卿記	一冊	四 〇〇	三〇	家仁親王詠十八首和歌色紙帖	一冊	桂 八二五	五四〇
梅花帖	一冊	F 一四五	六九	家仁親王詠草	二冊	桂 一九三	五三六
萩之歌	一冊	F 四八七	五八	家仁親王詠和歌短冊帖	一冊	桂 八一四	五三九
萩之和歌	一冊	F 一四九	五三	家仁親王詩並御月次会詠詩短冊帖	一冊	桂 八二八	五三三
橋本実梁日記	一冊	五 〇八	四九	家仁親王十二景詠和歌外色紙帖	一冊	桂 八二四	五三九
八条宮京極宮外諸家筆色紙帖	一冊	桂 八二九	五四四	家仁親王筆雜色紙帖	一冊	桂 八三〇	五四九
八条宮家当座題詠和歌短冊帖	一冊	桂 八〇一	五四六	家仁親王筆色紙帖	一冊	桂 八二六	五四一
八代集卷頭和歌色紙帖	一冊	桂 八二七	五四二	家仁親王筆和歌懷紙之留	一冊	桂 一九二	五四五
初島社由来	一冊	F 三九	八〇	家仁親王筆和歌色紙帖	一冊	桂 八二二	五四七
初雪記	一冊	F 八五	五二七	家仁親王筆和歌色紙帖	一冊	桂 八二三	五四八
磐梯山破烈写真	一帖枚	B 一六八	零一	家仁親王発句短冊帖	一冊	桂 八一九	五四四
磐梯山噴火写真	一帙	B 一六四	零一	家仁親王和歌短冊帖	二冊	桂 八二八	五四四
平田職甫日記	一九冊	五 〇八	四三	八雲御抄	三冊	五 〇〇	五三六
比巴音頭等之次第	一冊	一 七三	四七〇	泰栄卿記	四二冊	土 四五	四九五
琵琶伝来次第	一冊	一 〇一五	四六〇	穩仁親王八条宮移徙並親王宣下元服一件	一冊	桂 九五五	三六七

八十山和歌会外短冊帖
 山形県写真帖
 諒闇御服御色目
 良恕親王書狀
 曆博士及陰陽頭宣下文書

一冊	一冊	一冊	一帖	一冊
	丑	壬	B 八	桂
	六三	一六五	六三	八二〇
	三六七	三六一	零一	五三五